

販売会社および基準価額等に関する
お問い合わせ先

 電話番号
03-6366-1300 (営業日9～17時)

 ホームページ
capitalgroup.co.jp

キャピタル・ニューワールド・ファンドF

追加型投信／内外／株式

キャピタル・ニューエコノミー・ファンドF

追加型投信／内外／株式

キャピタル・ワールド・グロース・アンド・インカム・ファンドF

追加型投信／内外／株式

キャピタル・AMCAPファンドF

追加型投信／海外／株式

キャピタル・アメリカン・バランス・ファンドF(限定為替ヘッジ)

追加型投信／海外／資産複合

キャピタル・インカム・ビルダー・ファンドF(米ドル売り円買い)

追加型投信／内外／資産複合

キャピタル・グローバル投資適格社債ファンドF(米ドル売り円買い)

追加型投信／内外／債券

キャピタル・グローバル・トータル・リターン・ボンド・ファンドF(米ドル売り円買い)

追加型投信／内外／債券

キャピタル世界株式ファンドF(限定為替ヘッジ)

追加型投信／内外／株式

キャピタル世界配当成長ファンドF(限定為替ヘッジ)

追加型投信／内外／株式

キャピタル・エマージング・ストラテジー・ファンドF

追加型投信／海外／資産複合

キャピタル・グローバル・アロケーション・ファンドF

追加型投信／内外／資産複合

キャピタル・グローバル・ボンド・ファンドF

追加型投信／内外／債券

キャピタル・グローバル中期債ファンドF

追加型投信／内外／債券

キャピタル・グローバル・ハイインカム債券ファンドF

追加型投信／内外／債券

- 本書は、金融商品取引法(昭和23年法律第25号)第13条の規定に基づく目論見書です。
- ファンドに関する金融商品取引法第15条第3項に規定する目論見書(以下「請求目論見書」といいます。)は、委託会社のホームページに掲載しております。請求目論見書には、投資信託約款の全文が記載されております。

委託会社

ファンドの運用の指図を行なう者

キャピタル・インターナショナル株式会社

金融商品取引業者登録番号:

関東財務局長(金商)第317号

設立年月日: 1986年3月1日

資本金額: 450百万円(2025年6月30日現在)

運用する投資信託財産の合計純資産総額:

26,815億円(2025年6月30日現在)

受託会社

ファンドの財産の保管および管理を行なう者

三菱UFJ信託銀行株式会社

「ニューワールド・ファンドF」

「世界株式ファンドF(限定為替ヘッジ)」

「エマージング・ストラテジー・ファンドF」

「グローバル・ハイインカム債券ファンドF」

三井住友信託銀行株式会社

「ニューエコノミー・ファンドF」

みずほ信託銀行株式会社

「ワールド・グロース・アンド・インカム・ファンドF」

「AMCAPファンドF」

「アメリカン・バランス・ファンドF(限定為替ヘッジ)」

「インカム・ビルダー・ファンドF(米ドル売り円買い)」

「グローバル投資適格社債ファンドF(米ドル売り円買い)」

「グローバル・トータル・リターン・ボンド・ファンドF(米ドル売り円買い)」

「世界配当成長ファンドF(限定為替ヘッジ)」

「グローバル・アロケーション・ファンドF」

「グローバル・ボンド・ファンドF」

「グローバル中期債ファンドF」

ご購入に際しては、本書の内容を十分にお読みください。

- キャピタル・インターナショナル株式会社は、金融商品取引法第5条の規定により有価証券届出書を2025年8月14日に関東財務局長に提出しており、2025年8月15日にその届出の効力が生じております。
- 請求目論見書は、販売会社にご請求いただければ当該販売会社を通じて交付いたします。なお、販売会社に請求目論見書をご請求された場合は、その旨をご自身で記録しておくようにしてください。
- ファンドの内容に関して重大な変更を行なう場合には、投資信託及び投資法人に関する法律(昭和26年法律第198号)に基づき事前に受益者のご意向を確認させていただきます。
- 投資信託の財産は受託会社において信託法(平成18年法律第108号)に基づき分別管理されています。

ファンド名称	商品分類				属性区分			
	単位型・追加型	投資対象地域	投資対象資産 (収益の源泉)	投資対象資産	決算頻度	投資対象地域	投資形態	為替ヘッジ
「ニューワールド・ファンドF」	追加型	内外	株式	その他資産 (投資信託証券 (株式))	年1回	グローバル (日本を含む)	ファンド・オブ・ファンズ	なし
「ニューエコノミー・ファンドF」	追加型	内外	株式	その他資産 (投資信託証券 (株式))	年1回	グローバル (日本を含む)	ファンド・オブ・ファンズ	なし
「ワールド・グロース・アンド・インカム・ファンドF」	追加型	内外	株式	その他資産 (投資信託証券 (株式))	年1回	グローバル (日本を含む)	ファンド・オブ・ファンズ	なし
「AMCAPファンドF」	追加型	海外	株式	その他資産 (投資信託証券 (株式))	年1回	グローバル (日本を含む)	ファンド・オブ・ファンズ	なし
「アメリカン・バランス・ファンドF(限定為替ヘッジ)」	追加型	海外	資産複合	その他資産 (投資信託証券 (株式／債券))	年1回	グローバル (日本を含む)	ファンド・オブ・ファンズ	あり (限定ヘッジ)
「インカム・ビルダー・ファンドF(米ドル売り円買い)」	追加型	内外	資産複合	その他資産 (投資信託証券 (株式／債券))	年1回	グローバル (日本を含む)	ファンド・オブ・ファンズ	なし
「グローバル投資適格社債ファンドF(米ドル売り円買い)」	追加型	内外	債券	その他資産 (投資信託証券 (債券))	年1回	グローバル (日本を含む)	ファンド・オブ・ファンズ	なし
「グローバル・トータル・リターン・ボンド・ファンドF(米ドル売り円買い)」	追加型	内外	債券	その他資産 (投資信託証券 (債券))	年1回	グローバル (日本を含む)	ファンド・オブ・ファンズ	なし
「世界株式ファンドF(限定為替ヘッジ)」	追加型	内外	株式	その他資産 (投資信託証券 (株式))	年1回	グローバル (日本を含む)	ファンド・オブ・ファンズ	あり (限定ヘッジ)
「世界配当成長ファンドF(限定為替ヘッジ)」	追加型	内外	株式	その他資産 (投資信託証券 (株式))	年1回	グローバル (日本を含む)	ファンド・オブ・ファンズ	あり (限定ヘッジ)
「エマージング・ストラテジー・ファンドF」	追加型	海外	資産複合	その他資産 (投資信託証券 (株式／債券))	年1回	エマージング	ファンド・オブ・ファンズ	なし
「グローバル・アロケーション・ファンドF」	追加型	内外	資産複合	その他資産 (投資信託証券 (株式／債券))	年1回	グローバル (日本を含む)	ファンド・オブ・ファンズ	なし
「グローバル・ボンド・ファンドF」	追加型	内外	債券	その他資産 (投資信託証券 (債券))	年1回	グローバル (日本を含む)	ファンド・オブ・ファンズ	なし
「グローバル中期債ファンドF」	追加型	内外	債券	その他資産 (投資信託証券 (債券))	年1回	グローバル (日本を含む)	ファンド・オブ・ファンズ	なし
「グローバル・ハインカム債券ファンドF」	追加型	内外	債券	その他資産 (投資信託証券 (債券))	年1回	グローバル (日本を含む)	ファンド・オブ・ファンズ	なし

※ ファンド名称の「(米ドル売り円買い)」部分について:実質的に米ドル売り円買いの為替取引を行ないますが、保有する実質的な外貨建資産について対円での為替ヘッジを行なうことを目的としていません。

※ 属性区分に記載している「為替ヘッジ」は、対円での為替リスクに対するヘッジの有無を記載しております。

※ 商品分類および属性区分の定義は、一般社団法人投資信託協会のホームページ(www.toushin.or.jp/)をご覧ください。

※ ファンドの名称は、略称で表示しています。ファンドの正式名称は、後記「5. 追加的記載事項 ファンドの名称について」をご覧ください。

1. ファンドの目的・特色

ファンドの目的

信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行ないます。

ファンドの特色

- 各ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、内外の投資信託証券(以下「投資対象ファンド」ということがあります。)に投資を行ない、信託財産の中長期的な成長を目指します。

- 各ファンドが投資するマザーファンドおよび実質的に投資する投資対象ファンド

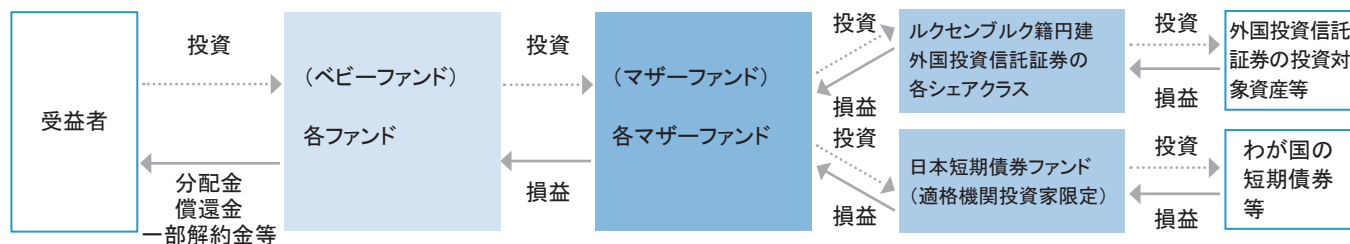
ファンド	マザーファンド	ルクセンブルク籍円建外国投資信託証券(上段)
		追加型証券投資信託(下段)
「ニューワールド・ファンドF」	「ニューワールド・マザーファンド(為替ヘッジなし)」	「ニューワールド・ファンド(LUX)(クラスC)」 「日本短期債券ファンド」
「ニューエコノミー・ファンドF」	「ニューエコノミー・マザーファンド」	「ニューエコノミー・ファンド(LUX)(クラスC)」 「日本短期債券ファンド」
「ワールド・グロース・アンド・インカム・ファンドF」	「ワールド・グロース・アンド・インカム・マザーファンド」	「ワールド・グロース・アンド・インカム(LUX)(クラスC)」 「日本短期債券ファンド」
「AMCAPファンドF」	「AMCAPマザーファンド」	「AMCAPファンド(LUX)(クラスC)」 「日本短期債券ファンド」
「アメリカン・バランス・ファンドF(限定為替ヘッジ)」	「アメリカン・バランス・マザーファンド(限定為替ヘッジ)」	「アメリカン・バランス・ファンド(LUX)(クラスCh-JPY)」 「日本短期債券ファンド」
「インカム・ビルダー・ファンドF(米ドル売り円買い)」	「インカム・ビルダー・マザーファンド(米ドル売り円買い)」	「キャピタル・インカム・ビルダー(LUX)(クラスCh-JPY)」 「日本短期債券ファンド」
「グローバル投資適格社債ファンドF(米ドル売り円買い)」	「グローバル投資適格社債マザーファンド(米ドル売り円買い)」	「グローバル・コーポレート・ボンド・ファンド(LUX)(クラスCh-JPY)」 「日本短期債券ファンド」
「グローバル・トータル・リターン・ボンド・ファンドF(米ドル売り円買い)」	「グローバル・トータル・リターン・ボンド・マザーファンド(米ドル売り円買い)」	「グローバル・トータル・リターン・ボンド・ファンド(LUX)(クラスCh-JPY)」 「日本短期債券ファンド」
「世界株式ファンドF(限定為替ヘッジ)」	「世界株式マザーファンド(限定為替ヘッジ)」	「ニューパースペクティブ・ファンド(LUX)(クラスCh-JPY)」 「日本短期債券ファンド」
「世界配当成長ファンドF(限定為替ヘッジ)」	「世界配当成長マザーファンド(限定為替ヘッジ)」	「ワールド・ディビデンド・グロウーズ(LUX)(クラスCh-JPY)」 「日本短期債券ファンド」
「エマージング・ストラテジー・ファンドF」	「エマージング・ストラテジー・マザーファンド(為替ヘッジなし)」	「エマージング・マーケット・トータル・オポチュニティーズ(LUX)(クラスCdm)」 「日本短期債券ファンド」
「グローバル・アロケーション・ファンドF」	「グローバル・アロケーション・マザーファンド」	「グローバル・アロケーション・ファンド(LUX)(クラスC)」 「日本短期債券ファンド」
「グローバル・ボンド・ファンドF」	「グローバル・ボンド・マザーファンド」	「グローバル・ボンド・ファンド(LUX)(クラスC)」 「日本短期債券ファンド」
「グローバル中期債ファンドF」	「グローバル中期債マザーファンド」	「グローバル・インターミディエイト・ボンド・ファンド(LUX)(クラスC)」 「日本短期債券ファンド」
「グローバル・ハイインカム債券ファンドF」	「グローバル・ハイインカム債券マザーファンド(為替ヘッジなし)」	「グローバル・ハイ・インカム・オポチュニティーズ(LUX)(クラスC)」 「日本短期債券ファンド」

※ 各ファンドの実質的な投資割合は、ルクセンブルク籍円建外国投資信託証券を高位に維持することを基本とします。

※ 各ファンドの実質的な投資対象ファンドの概要は、後記「5. 追加的記載事項」をご覧ください。

※ ファンド、マザーファンド、外国投資信託証券、追加型証券投資信託の名称は、略称で表示しています。正式名称は、後記「5. 追加的記載事項 ファンドの名称について」をご覧ください。

・投資形態 ファンド・オブ・ファンズ



ルクセンブルク籍円建外国投資信託証券の運用の特色は以下のとおりです。

「ニューワールド・ファンド(LUX) (クラスC)」	世界各国の株式を主要投資対象とします。 ・新興国の成長をとらえる企業の株式を主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指します。
「ニューエコノミー・ファンド(LUX) (クラスC)」	世界各国の株式を主要投資対象とします。 ・主として世界各国の証券取引所等で取引されている株式に投資を行ない、信託財産の中長期的な成長を目指します。
「ワールド・グロース・アンド・インカム(LUX) (クラスC)」	世界各国の株式を主要投資対象とします。 ・主として世界各国の証券取引所等で取引されている株式で配当が見込まれる銘柄を中心に投資を行ない、信託財産の中長期的な成長を目指します。
「AMCAPファンド(LUX) (クラスC)」	米国の株式を主要投資対象とします。 ・主として米国の金融商品取引所に上場している企業の株式に投資を行ない、信託財産の中長期的な成長を目指します。なお、投資対象には、米国以外の国(日本を含む)において上場している企業の株式等が含まれます。
「アメリカン・バランス・ファンド(LUX) (クラスCh-JPY)」	米国の株式、投資適格債を主要投資対象とします。 ・主として米国の金融商品取引所に上場している企業の株式および米国における投資適格債に幅広く投資し、リスク低減を図りつつ、信託財産の中長期的な成長を目指します。なお、投資対象には、米国以外の国(日本を含む)において上場している企業の株式等が含まれます。
「キャピタル・インカム・ビルダー(LUX) (クラスCh-JPY)」	世界各国の株式、債券を主要投資対象とします。 ・主としてインカム資産の世界各国の株式、債券に投資を行ない、信託財産の中長期的な成長を目指します。
「グローバル・コーポレート・ボンド・ファンド(LUX) (クラスCh-JPY)」	世界各国の投資適格格付け*の社債を主要投資対象とします。 *複数の格付けが付与されている場合は、高い方の格付けを基準とします。 ・主として世界各国の投資適格格付けの社債に投資を行ない、信託財産の中長期的な成長を目指します。なお、運用にあたっては、米ドル建以外の資産の対米ドルでの為替変動に対して機動的に為替取引を行ないます。
「グローバル・トータル・リターン・ボンド・ファンド(LUX) (クラスCh-JPY)」	世界各国の投資適格格付け*の公社債を主要投資対象とします。 *複数の格付けが付与されている場合は、高い方の格付けを基準とします。 ・主として世界各国の投資適格格付けの公社債に投資を行ない、信託財産の中長期的な成長を目指します。
「ニューパースペクティブ・ファンド(LUX) (クラスCh-JPY)」	世界各国の株式を主要投資対象とします。 ・主として世界各国の証券取引所等で取引されている株式に投資を行ない、信託財産の中長期的な成長を目指します。
「ワールド・ディビデンド・グロウーズ(LUX) (クラスCh-JPY)」	世界各国の株式を主要投資対象とします。 ・主として世界各国の証券取引所等で取引されている株式に投資を行ない、信託財産の中長期的な成長を目指します。銘柄選定にあたっては、配当の持続性に加え配当の成長性に着目します。
「エマージング・マーケット・トータル・オポチュニティーズ(LUX) (クラスCdm)」	エマージング市場の株式、債券を主要投資対象とします。 ・主としてエマージング市場*の株式、債券に投資を行ない、リスク低減を図りつつ、信託財産の中長期的な成長を目指します。 *先進国に分類される発行体であっても、その資産もしくは収益等においてエマージング市場に高い比重を占めている場合、投資対象に含まれます。

「グローバル・アロケーション・ファンド(LUX) (クラスC)」	世界各国の株式、債券を主要投資対象とします。 ・主として世界各国の証券取引所等で取引されている株式および債券に投資を行ない、信託財産の中長期的な成長を目指します。
「グローバル・ボンド・ファンド(LUX) (クラスC)」	世界各国の投資適格格付け*の公社債を主要投資対象とします。 *複数の格付けが付与されている場合は、高い方の格付けを基準とします。 ・主として世界各国の投資適格格付けの公社債に投資を行ない、信託財産の中長期的な成長を目指します。
「グローバル・インターミディエイト・ボンド・ファンド(LUX) (クラスC)」	世界各国の投資適格格付け*の中期債を主要投資対象とします。 *複数の格付けが付与されている場合は、高い方の格付けを基準とします。 ・主として世界各国の投資適格格付けの中期債に投資を行ない、信託財産の中長期的な成長を目指します。なお、運用にあたっては、米ドル建以外の資産の対米ドルでの為替変動に対して機動的に為替取引を行ないます。
「グローバル・ハイ・インカム・オポチュニティーズ(LUX) (クラスC)」	世界各国の非投資適格格付け*の社債およびエマージング債券(以下「ハイ・インカム債券」ということがあります。)を主要投資対象とします。 *複数の格付けが付与されている場合は、低い方の格付けを基準とします。 ・主として世界各国のハイ・インカム債券に投資を行ない、信託財産の中長期的な成長を目指します。

- ・「アメリカン・バランス・ファンド(LUX) (クラスCh-JPY)」「ニューパースペクティブ・ファンド(LUX) (クラスCh-JPY)」「ワールド・ディビデンド・グロワーズ(LUX) (クラスCh-JPY)」は、主要通貨売り円買いの為替取引により、対円での為替ヘッジを行ないます。原則として実質的な主要通貨建資産に主要通貨売り円買いの為替取引を行ない、対円での為替変動リスクの低減を図ります。
- ・「キャピタル・インカム・ビルダー(LUX) (クラスCh-JPY)」「グローバル・コーポレート・ボンド・ファンド(LUX) (クラスCh-JPY)」「グローバル・トータル・リターン・ボンド・ファンド(LUX) (クラスCh-JPY)」は、米ドル売り円買いの為替取引を行ないます。(米ドル売り円買いとは、実質的な通貨配分にかかわらず、原則として純資産総額とほぼ同額程度の米ドル売り円買いの為替取引を行なうことをいいます。従って、保有する実質的な外貨建資産について対円での為替ヘッジを目的とした為替取引を行ないません。)
- ・各ファンドは、キャピタル・グループのグローバルな調査力・運用力を活用します。
- ・各ファンドは、ポートフォリオ・マネジャーやアナリストが運用に携わることによって、投資対象やアイデアの分散を図り、安定的かつ継続的に運用成果の獲得を目指します。

・運用体制(運用プロセスの概念図)



経験豊富なアナリストが世界各地から情報収集

- ・投資先企業には、原則会社訪問を実施
- ・株式、債券、プライベート・エクイティ等の担当分野の枠組みを超えて、積極的に情報共有や意見交換を行なう

ポートフォリオ・マネジャーやアナリストは、自身の確信度に基づき銘柄を選択

- ・様々な投資機会を柔軟に取り込む
- ・各自の裁量で銘柄を選択

投資委員会と運用統括責任者が全体ポートフォリオを監視

- ・ポートフォリオ・マネジャーやアナリストは、各々でリスクとリターン目標の達成を目指す
- ・運用統括責任者による全体ポートフォリオの監視
- ・運用プロセスに組み込まれたリスク管理

- ・「ニューエコノミー・ファンド(LUX) (クラスC)」「グローバル・ハイ・インカム・オポチュニティーズ(LUX) (クラスC)」「グローバル・コーポレート・ボンド・ファンド(LUX) (クラスCh-JPY)」「グローバル・アロケーション・ファンド(LUX) (クラスC)」の投資にあたっては、サステナビリティ・リスクを勘案し、温室効果ガス排出量および環境・社会・ガバナンス(ESG)や社会的規範を考慮した運用を行ないます。

主な投資制限

- マザーファンドへの投資割合には、制限を設けません。
- 投資信託証券への実質投資割合(マザーファンドへの投資を介した投資の割合をいいます。)には、制限を設けません。
- 株式への直接投資は、行ないません。
- 外貨建資産への直接投資は、行ないません。
- デリバティブの直接利用は、行ないません。

分配方針

- 毎年11月20日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行ないます。
- 分配対象額の範囲は、諸経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。
- 収益分配金額は分配対象額の範囲で、委託会社が基準価額水準等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等は、収益分配を行わないことがあります。
- 留保益の運用については、特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行ないます。

※将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

2.投資リスク

基準価額の変動要因

ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて内外の投資信託証券に投資を行ない、値動きのある有価証券等に投資します。このため、ファンドの基準価額は、実質的な組入有価証券等の値動き等により変動しますので、当該組入有価証券等の価格の下落や、組入有価証券等の発行者の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。従って、投資者の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益は全て投資者に帰属します。
投資信託は預貯金と異なります。

基準価額の変動要因は、次の各リスクに限定されるものではありません。

ファンドの主要なリスクは次のとおりです。各ファンドの主要なリスクの内容は、後記をご確認ください。

	価格変動 リスク	為替変動 リスク	金利変動 リスク	信用リス ク	デリバティ ブに関す るリスク	流動性リ スク	カントリー リスク
「ニューワールド・ファンドF」	②	①	②	②	●	●	●
「ニューエコノミー・ファンドF」	①	②	③	①		●	●
「ワールド・グロース・アンド・インカム・ファン ドF」	①	②	③	①		●	●
「AMCAPファンドF」	①	②	③	①		●	●
「アメリカン・バランス・ファンドF(限定為替ヘ ッジ)」	③	③	②	②	●	●	●
「インカム・ビルダー・ファンドF(米ドル売り円 買い)」	③	④	②	②	●	●	●
「グローバル投資適格社債ファンドF(米ドル 売り円買い)」	④	④	①	③	●	●	●
「グローバル・トータル・リターン・ボンド・ファ ンドF(米ドル売り円買い)」	⑤	④	①	③	●	●	●
「世界株式ファンドF(限定為替ヘッジ)」	①	③	③	①		●	●
「世界配当成長ファンドF(限定為替ヘッジ)」	①	③	③	①		●	●
「エマージング・ストラテジー・ファンドF」	③	①	②	②	●	●	●
「グローバル・アロケーション・ファンドF」	②	①	②	②	●	●	●
「グローバル・ボンド・ファンドF」	④	①	①	③	●	●	●
「グローバル中期債ファンドF」	④	①	①	③	●	●	●
「グローバル・ハイインカム債券ファンドF」	⑤	①	①	③	●	●	●

・ 価格変動リスク

① 「ニューエコノミー・ファンドF」「ワールド・グロース・アンド・インカム・ファンドF」「AMCAPファンドF」「世界株式ファンドF(限定為替ヘッジ)」「世界配当成長ファンドF(限定為替ヘッジ)」

ファンドが実質的に投資を行なう株式等の価格は、政治・経済・社会情勢、株式等の発行企業の業績や信用度、市場の需給関係等を反映して変動します。ファンドが実質的に投資している株式等の価格が下落した場合には、ファンドの基準価額が下落し投資元本を割り込むことがあります。

② 「ニューワールド・ファンドF」「グローバル・アロケーション・ファンドF」

ファンドが実質的に投資を行なう株式・債券等の価格は、政治・経済・社会情勢、株式等の発行企業や債券等の発行体の業績や信用度、金利の変動、市場の需給関係等を反映して変動します。債券等には債務不履行等となるリスクもあります。ファンドが実質的に投資している株式・債券等の価格が下落した場合には、ファンドの基準価額が下落し投資元本を割り込むことがあります。なお、非投資適格格付けの債券については、投資適格格付けの債券と比較して、価格が大きく変動する可能性や債務不履行等が生じるリスクが高いと想定されます。

③ 「アメリカン・バランス・ファンドF(限定為替ヘッジ)」「インカム・ビルダー・ファンドF(米ドル売り円買い)」「エマージング・ストラテジー・ファンドF」

ファンドが実質的に投資を行なう株式・債券等の価格は、政治・経済・社会情勢、株式等の発行企業や債券等の発行体の業績や信用度、金利の変動、市場の需給関係等を反映して変動します。債券等には債務不履行等となるリスクもあります。ファンドが実質的に投資している株式・債券等の価格が下落した場合には、ファンドの基準価額が下落し投資元本を割り込むことがあります。

④ 「グローバル投資適格社債ファンドF(米ドル売り円買い)」「グローバル・ボンド・ファンドF」「グローバル中期債ファンドF」

ファンドが実質的に投資を行なう債券等の価格は、政治・経済・社会情勢、債券等の発行体の業績や信用度、金利の変動、市場の需給関係等を反映して変動します。債券等には債務不履行等となるリスクもあります。ファンドが実質的に投資している債券等の価格が下落した場合には、ファンドの基準価額が下落し投資元本を割り込むことがあります。

⑤ 「グローバル・トータル・リターン・ボンド・ファンドF(米ドル売り円買い)」「グローバル・ハイインカム債券ファンドF」

ファンドが実質的に投資を行なう債券等の価格は、政治・経済・社会情勢、債券等の発行体の業績や信用度、金利の変動、市場の需給関係等を反映して変動します。債券等には債務不履行等となるリスクもあります。ファンドが実質的に投資している債券等の価格が下落した場合には、ファンドの基準価額が下落し投資元本を割り込むことがあります。なお、非投資適格格付けの債券については、投資適格格付けの債券と比較して、価格が大きく変動する可能性や債務不履行等が生じるリスクが高いと想定されます。

・ 為替変動リスク

① 「ニューワールド・ファンドF」「エマージング・ストラテジー・ファンドF」「グローバル・アロケーション・ファンドF」「グローバル・ボンド・ファンドF」「グローバル中期債ファンドF」「グローバル・ハイインカム債券ファンドF」

ファンドが実質的に投資を行なう外貨建資産の円換算価値は、当該資産における価格変動のほか、当該外貨の円に対する為替相場の変動の影響を受け、損失を被る場合があります。新興国通貨の為替相場は短期間に大幅に変動することがあり、先進国通貨と比較して、相対的に高い為替変動リスクがあります。為替相場の変動が円高に推移した場合は、ファンドの基準価額の下落要因となります。

② 「ニューエコノミー・ファンドF」「ワールド・グロース・アンド・インカム・ファンドF」「AMCAPファンドF」

ファンドが実質的に投資を行なう外貨建資産の円換算価値は、当該資産における価格変動のほか、当該外貨の円に対する為替相場の変動の影響を受け、損失を被る場合があります。為替相場の変動が円高に推移した場合は、ファンドの基準価額の下落要因となります。

③ 「アメリカン・バランス・ファンドF(限定為替ヘッジ)」「世界株式ファンドF(限定為替ヘッジ)」「世界配当成長ファンドF(限定為替ヘッジ)」

ファンドが実質的に投資する外国投資信託証券(クラスCh-JPY)は、原則として実質的な主要通貨資産に主要通貨売り円買いの為替取引を行ない、対円での為替ヘッジを行ないます。なお、為替取引を行なうにあたり取引コスト(「取引コスト」とは、為替取引を行なう通貨の金利と円の金利の差に相当し、円の金利の方が低い場合この金利差相当分収益が低下します。)がかかります。また、為替ヘッジを行なうことによって、為替変動の影響が完全に排除できるとは限りません。これら為替変動の影響は、基準価額の下落要因となり、投資元本を割り込むことがあります。

④ 「インカム・ビルダー・ファンドF(米ドル売り円買い)」「グローバル投資適格社債ファンドF(米ドル売り円買い)」「グローバル・トータル・リターン・ボンド・ファンドF(米ドル売り円買い)」

ファンドが実質的に投資する外国投資信託証券(クラスCh-JPY)は、実質的な通貨配分にかかわらず、原則として純資産総額とほぼ同額程度の米ドル売り円買いの為替取引を行ないます。従って、当該外国投資信託証券が保有する実質的な米ドル建て資産については、為替変動の影響は低減されます(ただし、為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。)が、当該外国投資信託証券が保有する実質的な米ドル建て以外の資産については、米ドルに対する当該資産通貨の為替変動の影響を受けます。なお、為替取引を行なうにあたり取引コスト(「取引コスト」とは、為替取引を行なう通貨の金利と円の金利の差に相当し、円の金利の方が低い場合この金利差相当分収益が低下します。)がかかります。

新興国通貨の為替相場は短期間に大幅に変動することがあり、先進国通貨と比較して、相対的に高い為替変動リスクがあります。

これら為替変動の影響は、基準価額の下落要因となり、投資元本を割り込むことがあります。

・金利変動リスク

① 「グローバル投資適格社債ファンドF(米ドル売り円買い)」「グローバル・トータル・リターン・ボンド・ファンドF(米ドル売り円買い)」「グローバル・ボンド・ファンドF」「グローバル中期債ファンドF」「グローバル・ハイインカム債券ファンドF」

ファンドが実質的に投資を行なう債券等の価格は市場金利の変動により変動することがあり、これに伴い基準価額が下落することがあります。経済環境にもよりますが、一般的に債券等は金利が上昇した場合には価格が下落し、金利が低下した場合には価格が上昇する傾向にあり、基準価額の変動要因となります。ただし、その価格変動は経済情勢や企業業績動向等により異なり、また債券の場合には残存期間・発行条件等によっても異なります。

② 「ニューワールド・ファンドF」「アメリカン・バランス・ファンドF(限定為替ヘッジ)」「インカム・ビルダー・ファンドF(米ドル売り円買い)」「エマージング・ストラテジー・ファンドF」「グローバル・アロケーション・ファンドF」

ファンドが実質的に投資を行なう株式・債券等の価格は市場金利の変動により変動することがあり、これに伴い基準価額が下落することがあります。経済環境にもよりますが、一般的に株式・債券等は金利が上昇した場合には価格が下落し、金利が低下した場合には価格が上昇する傾向にあり、基準価額の変動要因となります。ただし、その価格変動は経済情勢や企業業績動向等により異なり、また債券の場合には残存期間・発行条件等によっても異なります。

③ 「ニューエコノミー・ファンドF」「ワールド・グロース・アンド・インカム・ファンドF」「AMCAPファンドF」「世界株式ファンドF(限定為替ヘッジ)」「世界配当成長ファンドF(限定為替ヘッジ)」

ファンドが実質的に投資を行なう株式等の価格は市場金利の変動により変動することがあり、これに伴い基準価額が下落することがあります。

・信用リスク

① 「ニューエコノミー・ファンドF」「ワールド・グロース・アンド・インカム・ファンドF」「AMCAPファンドF」「世界株式ファンドF(限定為替ヘッジ)」「世界配当成長ファンドF(限定為替ヘッジ)」

株式等の発行体が経営不安、倒産、債務不履行となるおそれがある場合、または実際に債務不履行となった場合等には、ファンドは実質的に保有する有価証券等の価格変動によって重大な損失を被ることがあります。

② 「ニューワールド・ファンドF」「アメリカン・バランス・ファンドF(限定為替ヘッジ)」「インカム・ビルダー・ファンドF(米ドル売り円買い)」「エマージング・ストラテジー・ファンドF」「グローバル・アロケーション・ファンドF」

株式・債券等の発行体が経営不安、倒産、債務不履行となるおそれがある場合、または実際に債務不履行となった場合等には、ファンドは実質的に保有する有価証券等の価格変動によって重大な損失を被ることがあります。

③ 「グローバル投資適格社債ファンドF(米ドル売り円買い)」「グローバル・トータル・リターン・ボンド・ファンドF(米ドル売り円買い)」「グローバル・ボンド・ファンドF」「グローバル中期債ファンドF」「グローバル・ハイインカム債券ファンドF」

債券等の発行体が経営不安、倒産、債務不履行となるおそれがある場合、または実際に債務不履行となった場合等には、ファンドは実質的に保有する有価証券等の価格変動によって重大な損失を被ることがあります。

・デリバティブに関するリスク

● 「ニューワールド・ファンドF」「アメリカン・バランス・ファンドF(限定為替ヘッジ)」「インカム・ビルダー・ファンドF(米ドル売り円買い)」「グローバル投資適格社債ファンドF(米ドル売り円買い)」「グローバル・トータル・リターン・ボンド・ファンドF(米ドル売り円買い)」「エマージング・ストラテジー・ファンドF」「グローバル・アロケーション・ファンドF」「グローバル・ボンド・ファンドF」「グローバル中期債ファンドF」「グローバル・ハイインカム債券ファンドF」

ファンドが実質的に投資する外国投資信託証券は、デリバティブとよばれる金融派生商品を売買することがあります。当該商品の取引相手の業績悪化(倒産に至る場合も含みます。)等の影響により、予め定められた条件で取引が履行されない、取引の決済の際に反対売買ができない場合等には、ファンドの資産価値が減少し、ファンドの基準価額の下落要因となることがあります。

・流動性リスク

● 各ファンド共通

有価証券等を売却あるいは購入しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や、取引規制等により十分な流動性の下での取引を行なうことができない場合には、市場実勢から期待される価格より不利な価格での取引となり、基準価額の下落要因となることがあります。

・カントリーリスク

● 各ファンド共通

投資対象としている国や地域において、政治・経済・社会情勢の変化等により市場に混乱が生じた場合等には、予想外に基準価額が下落したり、運用方針に沿った運用が困難となったりする場合があります。特に新興国や地域では、政情に起因する諸問題が有価証券や通貨に及ぼす影響が先進国と比較して大きくなる場合があります。

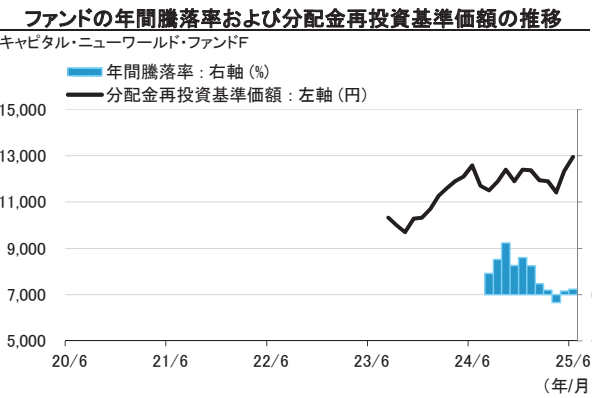
その他の留意点

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。
- ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要がある場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金の申込みの受け付けが中止となる可能性、換金代金の支払いが遅延する可能性があります。
- ファンドは、主要投資対象とするマザーファンド（マザーファンドの投資対象ファンドを含む。）が有するリスクを間接的に受けることになります。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

リスクの管理体制

委託会社において次の独立した組織によりリスク管理に取り組んでおります。投資委員会は、運用内容が投資目的に則しているかを確認します。法務コンプライアンス部は、投資制限等の遵守状況や組入資産の流動性リスクを含む運用状況についてファンドの基本方針および運用計画等に基づくモニタリング等を行ない、管理徹底を図っております。オペレーション部は、発注の適正な執行および決済を図り、管理徹底に努めております。なお、問題が生じた場合には、関係部署等が速やかに協議を行ない訂正処理等の必要な措置を講じます。また、取締役会等は、流動性リスク管理の適切な実施の確保や流動性リスク管理態勢について、監督します。

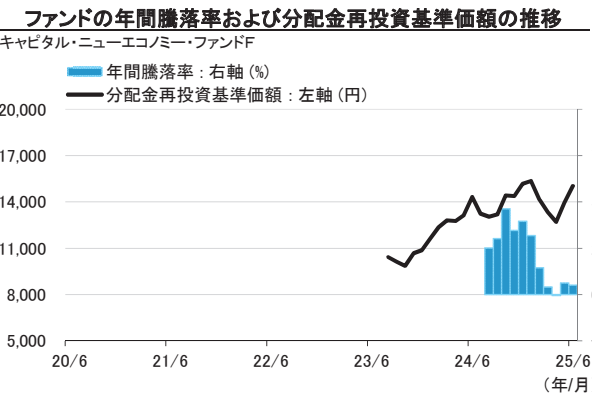
リスクの定量的比較



(注1) 分配金再投資基準価額は、設定日(2023年8月18日)を10,000円とした基準価額で、2023年8月から2025年6月までの各月末における当該基準価額を表示しています。

(注2) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した基準価額であり、実際の基準価額と異なる場合があります。

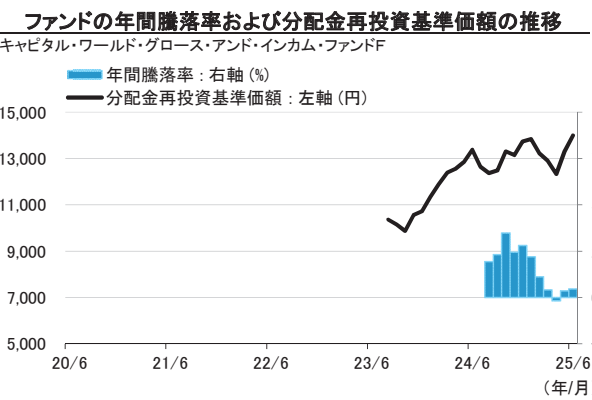
(注3) 年間騰落率は、2024年8月から2025年6月までの各月末における1年間の騰落率を表示したもので、分配金再投資基準価額を基に算出しています。



(注1) 分配金再投資基準価額は、設定日(2023年8月18日)を10,000円とした基準価額で、2023年8月から2025年6月までの各月末における当該基準価額を表示しています。

(注2) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した基準価額であり、実際の基準価額と異なる場合があります。

(注3) 年間騰落率は、2024年8月から2025年6月までの各月末における1年間の騰落率を表示したもので、分配金再投資基準価額を基に算出しています。

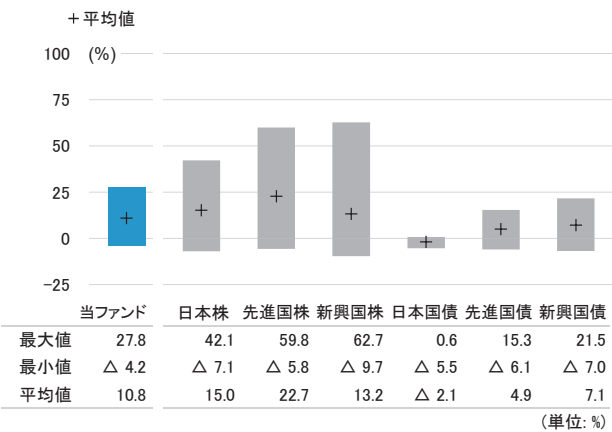


(注1) 分配金再投資基準価額は、設定日(2023年8月18日)を10,000円とした基準価額で、2023年8月から2025年6月までの各月末における当該基準価額を表示しています。

(注2) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した基準価額であり、実際の基準価額と異なる場合があります。

(注3) 年間騰落率は、2024年8月から2025年6月までの各月末における1年間の騰落率を表示したもので、分配金再投資基準価額を基に算出しています。

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較

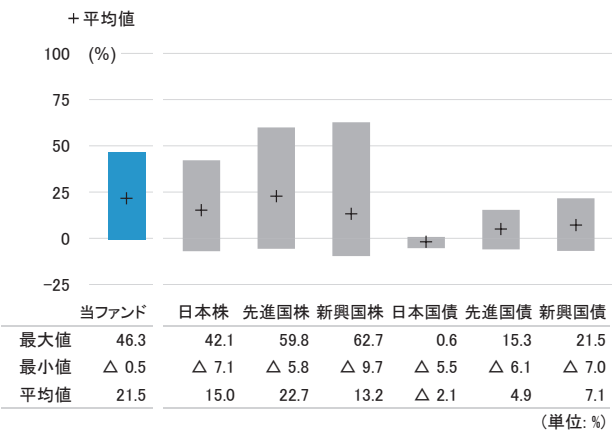


(注1) 全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 代表的な資産クラスの騰落率は、2020年7月から2025年6月までの5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

(注3) 当ファンドの騰落率は、2024年8月から2025年6月までの各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較

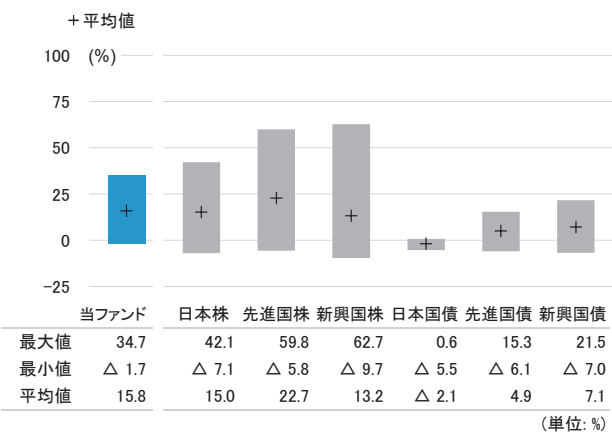


(注1) 全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 代表的な資産クラスの騰落率は、2020年7月から2025年6月までの5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

(注3) 当ファンドの騰落率は、2024年8月から2025年6月までの各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



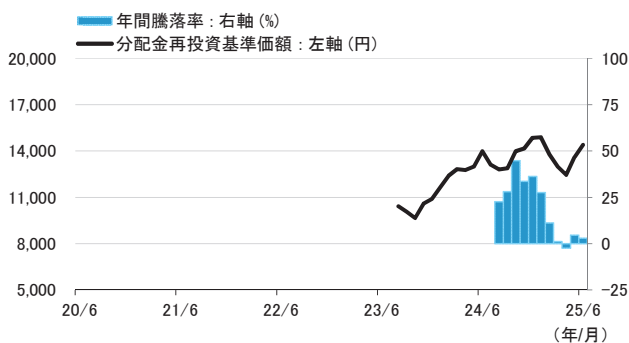
(注1) 全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 代表的な資産クラスの騰落率は、2020年7月から2025年6月までの5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

(注3) 当ファンドの騰落率は、2024年8月から2025年6月までの各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

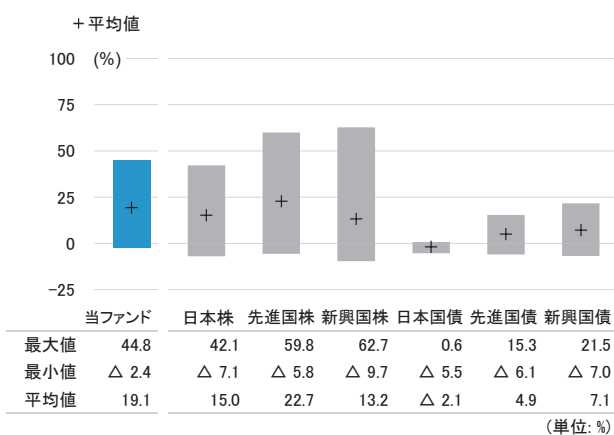
ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移

キャピタル・AMCAPファンド



- (注1) 分配金再投資基準価額は、設定日(2023年8月18日)を10,000円とした基準価額で、2023年8月から2025年6月までの各月末における当該基準価額を表示しています。
- (注2) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した基準価額であり、実際の基準価額と異なる場合があります。
- (注3) 年間騰落率は、2024年8月から2025年6月までの各月末における1年間の騰落率を表示したもので、分配金再投資基準価額を基に算出しています。

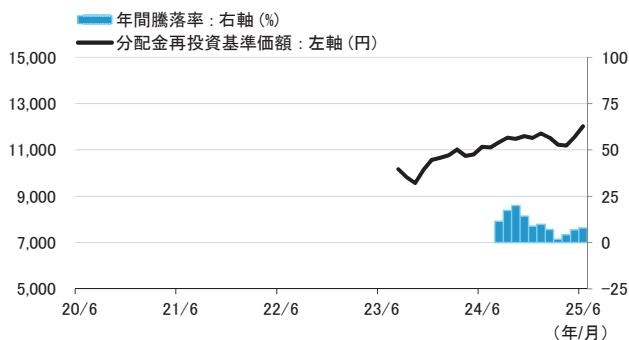
ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



- (注1) 全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。
- (注2) 代表的な資産クラスの騰落率は、2020年7月から2025年6月までの5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- (注3) 当ファンドの騰落率は、2024年8月から2025年6月までの各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

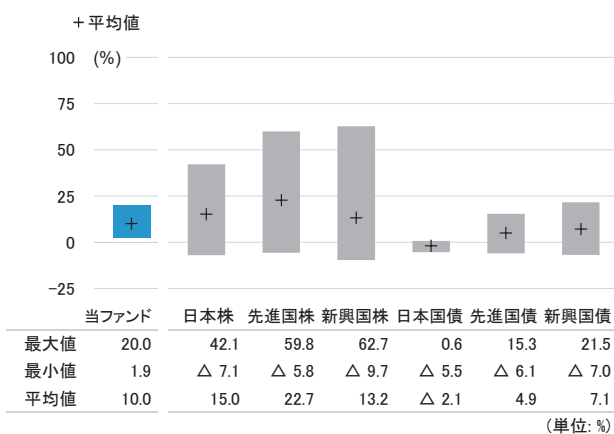
ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移

キャピタル・アメリカン・バランス・ファンドF(限定為替ヘッジ)



- (注1) 分配金再投資基準価額は、設定日(2023年8月18日)を10,000円とした基準価額で、2023年8月から2025年6月までの各月末における当該基準価額を表示しています。
- (注2) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した基準価額であり、実際の基準価額と異なる場合があります。
- (注3) 年間騰落率は、2024年8月から2025年6月までの各月末における1年間の騰落率を表示したもので、分配金再投資基準価額を基に算出しています。

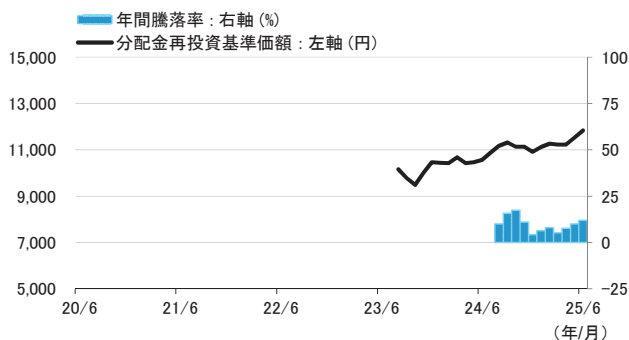
ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



- (注1) 全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。
- (注2) 代表的な資産クラスの騰落率は、2020年7月から2025年6月までの5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- (注3) 当ファンドの騰落率は、2024年8月から2025年6月までの各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

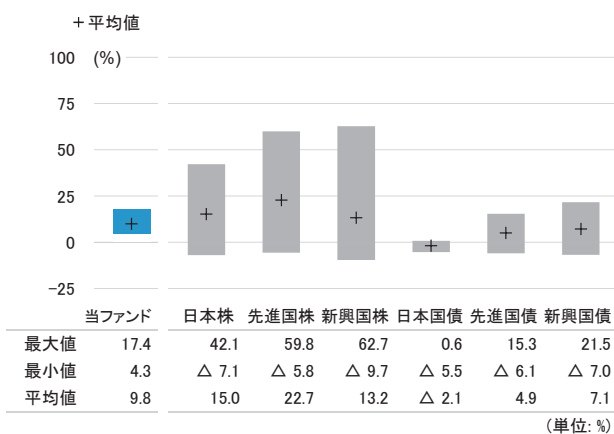
ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移

キャピタル・インカム・ビルダー・ファンドF(米ドル売り円買い)



- (注1) 分配金再投資基準価額は、設定日(2023年8月18日)を10,000円とした基準価額で、2023年8月から2025年6月までの各月末における当該基準価額を表示しています。
- (注2) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した基準価額であり、実際の基準価額と異なる場合があります。
- (注3) 年間騰落率は、2024年8月から2025年6月までの各月末における1年間の騰落率を表示したもので、分配金再投資基準価額を基に算出しています。

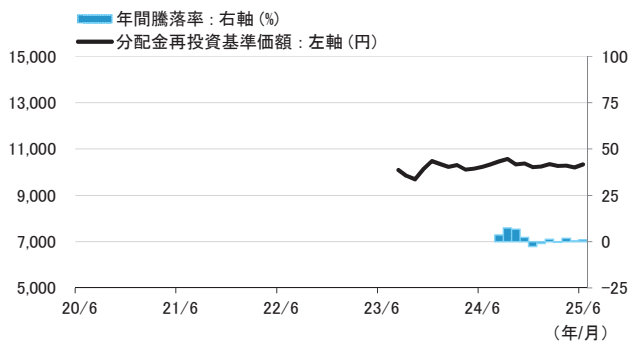
ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



- (注1) 全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。
- (注2) 代表的な資産クラスの騰落率は、2020年7月から2025年6月までの5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- (注3) 当ファンドの騰落率は、2024年8月から2025年6月までの各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

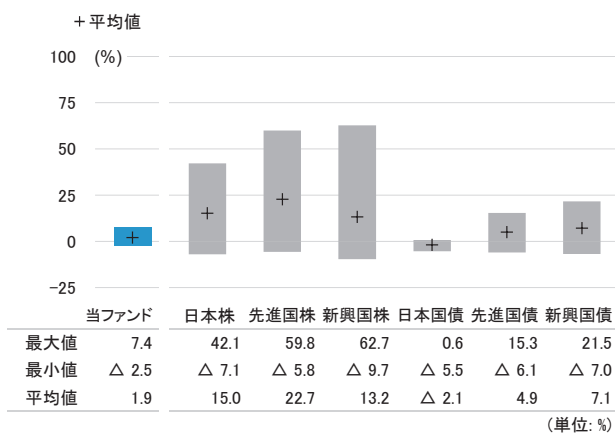
ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移

キャピタル・グローバル投資適格社債ファンドF(米ドル売り円買い)



- (注1) 分配金再投資基準価額は、設定日(2023年8月18日)を10,000円とした基準価額で、2023年8月から2025年6月までの各月末における当該基準価額を表示しています。
(注2) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した基準価額であり、実際の基準価額と異なる場合があります。
(注3) 年間騰落率は、2024年8月から2025年6月までの各月末における1年間の騰落率を表示したもので、分配金再投資基準価額を基に算出しています。

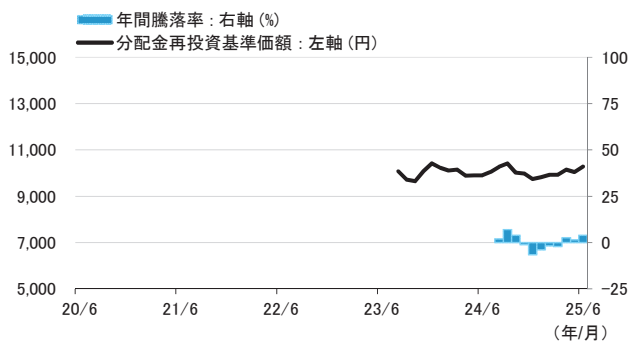
ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



- (注1) 全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。
(注2) 代表的な資産クラスの騰落率は、2020年7月から2025年6月までの5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
(注3) 当ファンドの騰落率は、2024年8月から2025年6月までの各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

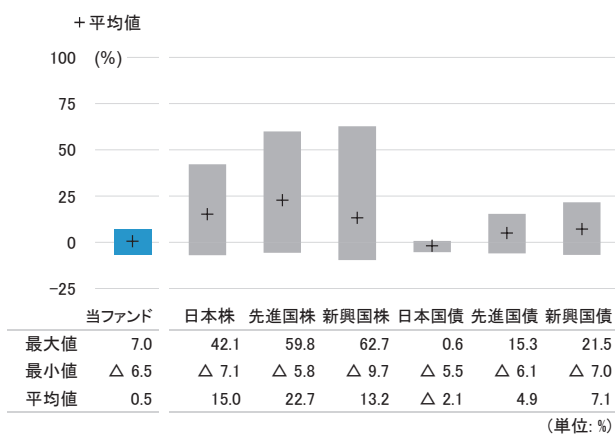
ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移

キャピタル・グローバル・トータル・リターン・ボンド・ファンドF(米ドル売り円買い)



- (注1) 分配金再投資基準価額は、設定日(2023年8月18日)を10,000円とした基準価額で、2023年8月から2025年6月までの各月末における当該基準価額を表示しています。
(注2) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した基準価額であり、実際の基準価額と異なる場合があります。
(注3) 年間騰落率は、2024年8月から2025年6月までの各月末における1年間の騰落率を表示したもので、分配金再投資基準価額を基に算出しています。

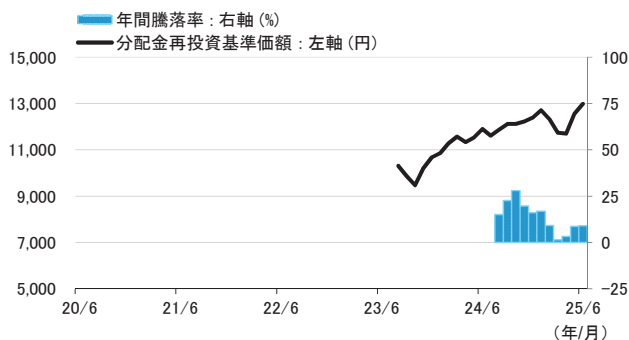
ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



- (注1) 全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。
(注2) 代表的な資産クラスの騰落率は、2020年7月から2025年6月までの5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
(注3) 当ファンドの騰落率は、2024年8月から2025年6月までの各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

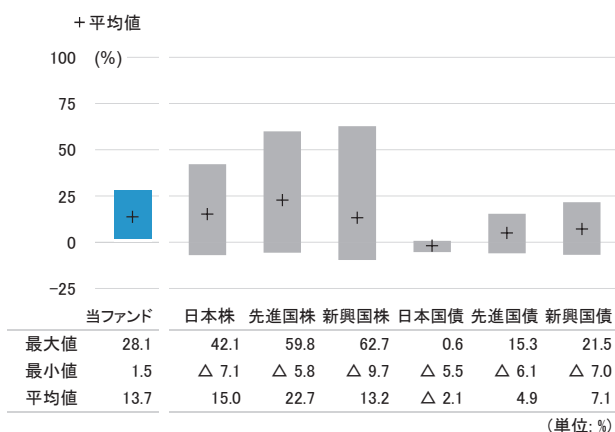
ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移

キャピタル世界株式ファンドF(限定為替ヘッジ)



- (注1) 分配金再投資基準価額は、設定日(2023年8月18日)を10,000円とした基準価額で、2023年8月から2025年6月までの各月末における当該基準価額を表示しています。
(注2) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した基準価額であり、実際の基準価額と異なる場合があります。
(注3) 年間騰落率は、2024年8月から2025年6月までの各月末における1年間の騰落率を表示したもので、分配金再投資基準価額を基に算出しています。

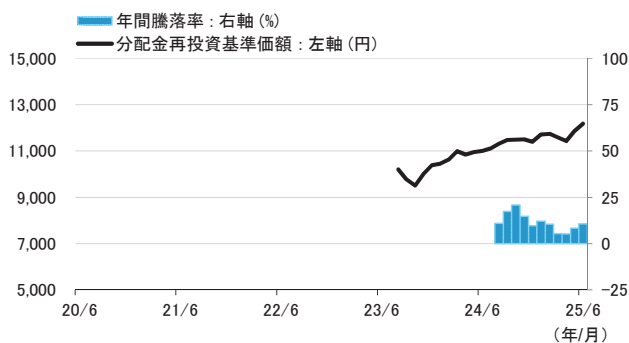
ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



- (注1) 全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。
(注2) 代表的な資産クラスの騰落率は、2020年7月から2025年6月までの5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
(注3) 当ファンドの騰落率は、2024年8月から2025年6月までの各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

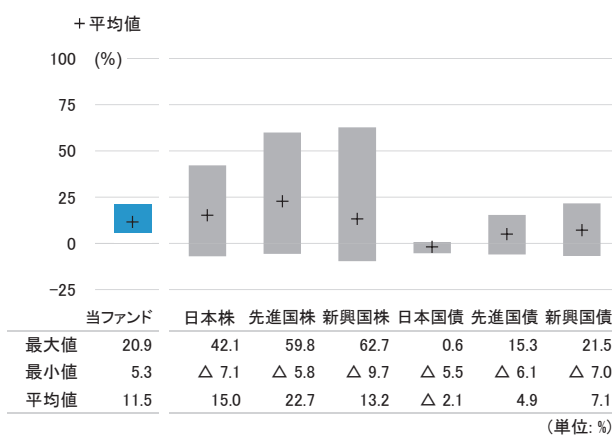
ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移

キャピタル世界配当成長ファンドF(限定為替ヘッジ)



- (注1) 分配金再投資基準価額は、設定日(2023年8月18日)を10,000円とした基準価額で、2023年8月から2025年6月までの各月末における当該基準価額を表示しています。
(注2) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した基準価額であり、実際の基準価額と異なる場合があります。
(注3) 年間騰落率は、2024年8月から2025年6月までの各月末における1年間の騰落率を表示したもので、分配金再投資基準価額を基に算出しています。

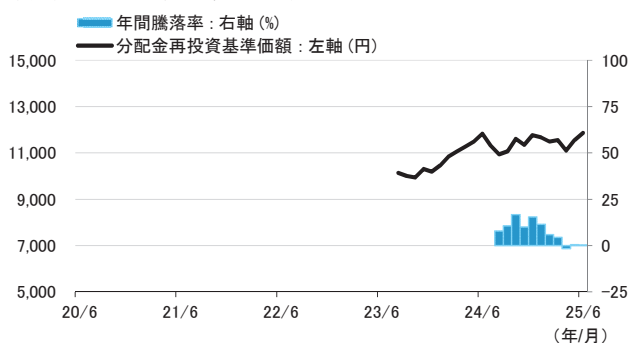
ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



- (注1) 全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。
(注2) 代表的な資産クラスの騰落率は、2020年7月から2025年6月までの5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
(注3) 当ファンドの騰落率は、2024年8月から2025年6月までの各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

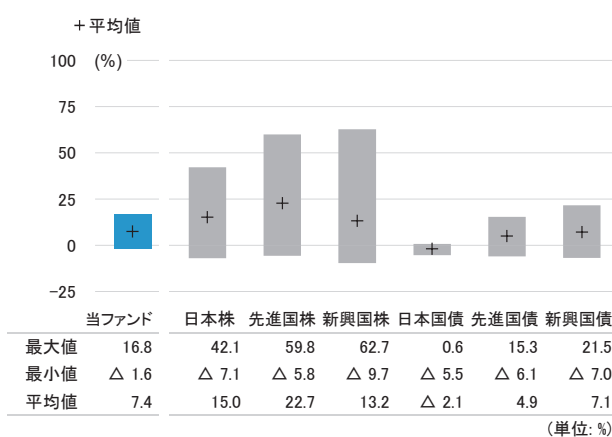
ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移

キャピタル・エマージング・ストラテジー・ファンドF



- (注1) 分配金再投資基準価額は、設定日(2023年8月18日)を10,000円とした基準価額で、2023年8月から2025年6月までの各月末における当該基準価額を表示しています。
(注2) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した基準価額であり、実際の基準価額と異なる場合があります。
(注3) 年間騰落率は、2024年8月から2025年6月までの各月末における1年間の騰落率を表示したもので、分配金再投資基準価額を基に算出しています。

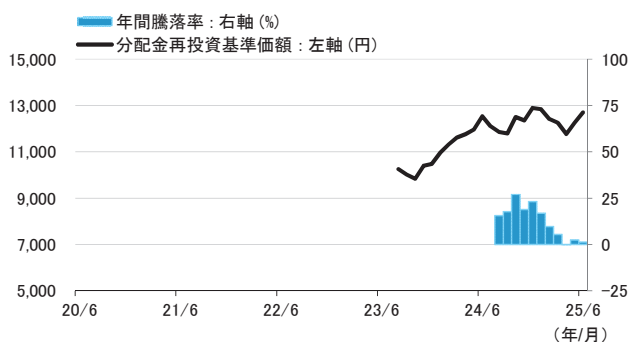
ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



- (注1) 全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。
(注2) 代表的な資産クラスの騰落率は、2020年7月から2025年6月までの5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
(注3) 当ファンドの騰落率は、2024年8月から2025年6月までの各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

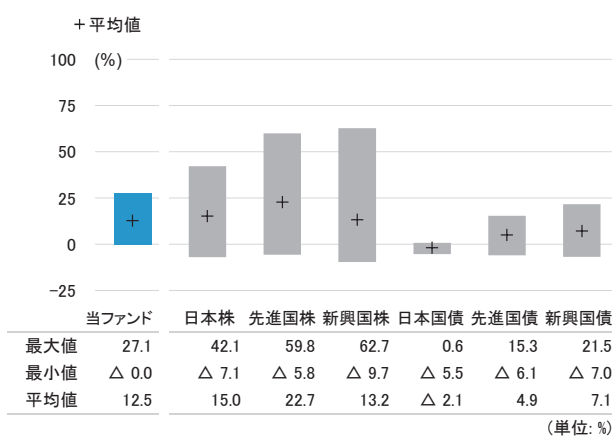
ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移

キャピタル・グローバル・アロケーション・ファンドF



- (注1) 分配金再投資基準価額は、設定日(2023年8月18日)を10,000円とした基準価額で、2023年8月から2025年6月までの各月末における当該基準価額を表示しています。
(注2) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した基準価額であり、実際の基準価額と異なる場合があります。
(注3) 年間騰落率は、2024年8月から2025年6月までの各月末における1年間の騰落率を表示したもので、分配金再投資基準価額を基に算出しています。

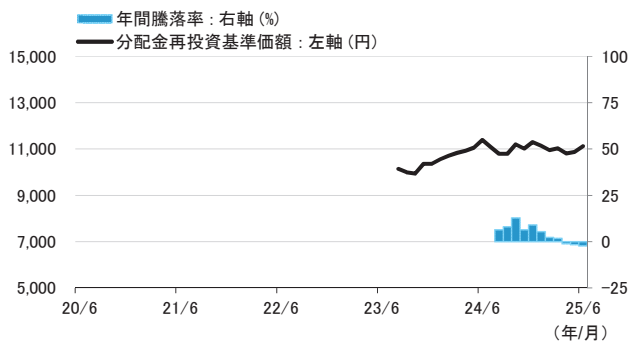
ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



- (注1) 全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。
(注2) 代表的な資産クラスの騰落率は、2020年7月から2025年6月までの5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
(注3) 当ファンドの騰落率は、2024年8月から2025年6月までの各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

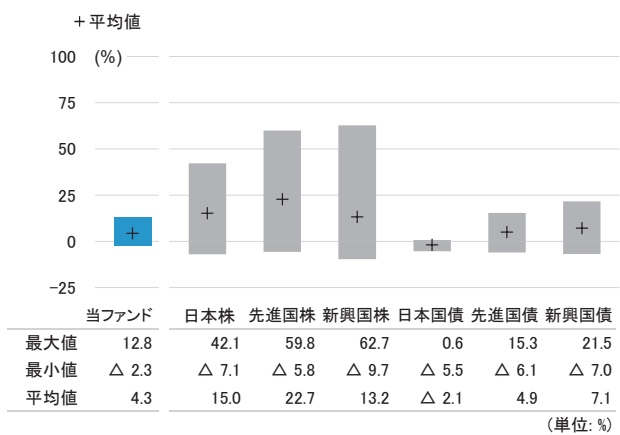
ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移

キャピタル・グローバル・ボンド・ファンドF



- (注1) 分配金再投資基準価額は、設定日(2023年8月18日)を10,000円とした基準価額で、2023年8月から2025年6月までの各月末における当該基準価額を表示しています。
- (注2) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した基準価額であり、実際の基準価額と異なる場合があります。
- (注3) 年間騰落率は、2024年8月から2025年6月までの各月末における1年間の騰落率を表示したもので、分配金再投資基準価額を基に算出しています。

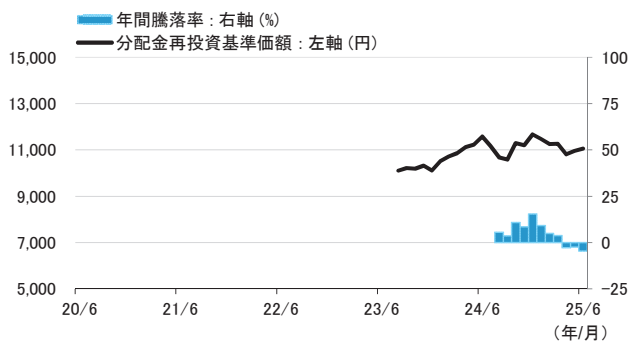
ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



- (注1) 全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。
- (注2) 代表的な資産クラスの騰落率は、2020年7月から2025年6月までの5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- (注3) 当ファンドの騰落率は、2024年8月から2025年6月までの各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

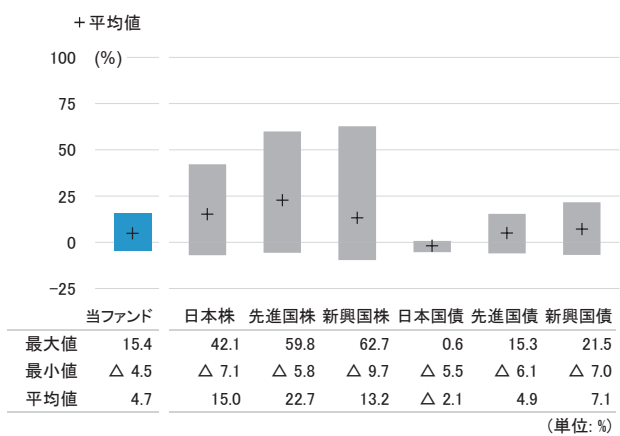
ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移

キャピタル・グローバル・中期債ファンドF



- (注1) 分配金再投資基準価額は、設定日(2023年8月18日)を10,000円とした基準価額で、2023年8月から2025年6月までの各月末における当該基準価額を表示しています。
- (注2) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した基準価額であり、実際の基準価額と異なる場合があります。
- (注3) 年間騰落率は、2024年8月から2025年6月までの各月末における1年間の騰落率を表示したもので、分配金再投資基準価額を基に算出しています。

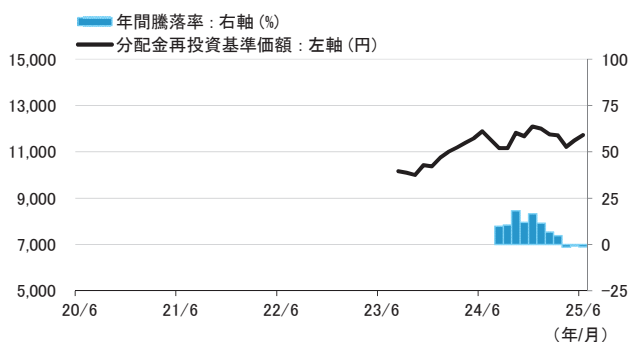
ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



- (注1) 全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。
- (注2) 代表的な資産クラスの騰落率は、2020年7月から2025年6月までの5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- (注3) 当ファンドの騰落率は、2024年8月から2025年6月までの各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

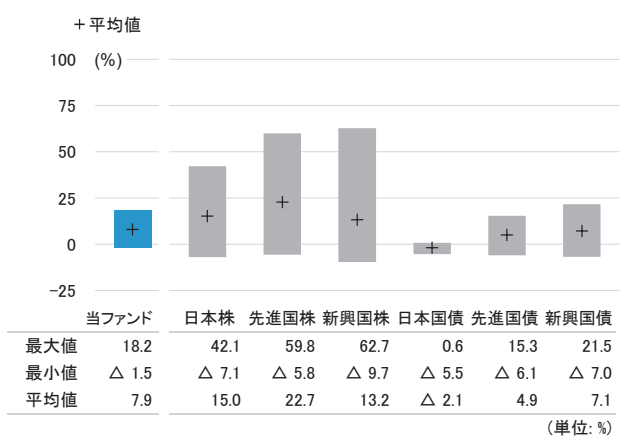
ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移

キャピタル・グローバル・ハイインカム債券ファンドF



- (注1) 分配金再投資基準価額は、設定日(2023年8月18日)を10,000円とした基準価額で、2023年8月から2025年6月までの各月末における当該基準価額を表示しています。
- (注2) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した基準価額であり、実際の基準価額と異なる場合があります。
- (注3) 年間騰落率は、2024年8月から2025年6月までの各月末における1年間の騰落率を表示したもので、分配金再投資基準価額を基に算出しています。

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



- (注1) 全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。
- (注2) 代表的な資産クラスの騰落率は、2020年7月から2025年6月までの5年間の各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
- (注3) 当ファンドの騰落率は、2024年8月から2025年6月までの各月末における1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

＜各資産クラスの指数＞

日本株・・・TOPIX(配当込み)

先進国株・・・MSCIコクサイ・インデックス(税引前配当再投資／円ベース)

新興国株・・・MSCIエマージング・マーケット・インデックス(税引前配当再投資／円ベース)

日本国債・・・NOMURA-BPI国債

先進国債・・・FTSE世界国債インデックス(除く日本／円ベース)

新興国債・・・JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド(円ベース)

※ 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

「ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

「日本株」の資産クラスはTOPIX(配当込み)を表示しております。

TOPIX(東証株価指数)は、株式会社JPX総研または株式会社JPX総研の関連会社(以下「JPX」)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利はJPXが有しています。なお、ファンドは、JPXにより提供、保証または販売されるものではなく、JPXは、ファンドの発行または売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません。

「先進国株」の資産クラスはMSCIコクサイ・インデックス(税引前配当再投資／円ベース)を表示しております。

MSCIコクサイ・インデックスは、MSCI Inc.が公表しているインデックスで、当指数に関する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に属しており、また、MSCI Inc.は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

「新興国株」の資産クラスはMSCIエマージング・マーケット・インデックス(税引前配当再投資／円ベース)を表示しております。

MSCIエマージング・マーケット・インデックスは、MSCI Inc.が公表しているインデックスで、当指数に関する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に属しており、また、MSCI Inc.は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

「日本国債」の資産クラスはNOMURA-BPI国債を表示しております。

NOMURA-BPI国債は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社(以下「NFRG」)が公表している指数で、その知的財産権はNFRGに帰属します。なお、NFRGは、対象インデックスを用いて行なわれる事業活動・サービスに関し一切責任を負いません。

「先進国債」の資産クラスはFTSE世界国債インデックス(除く日本／円ベース)を表示しております。

FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

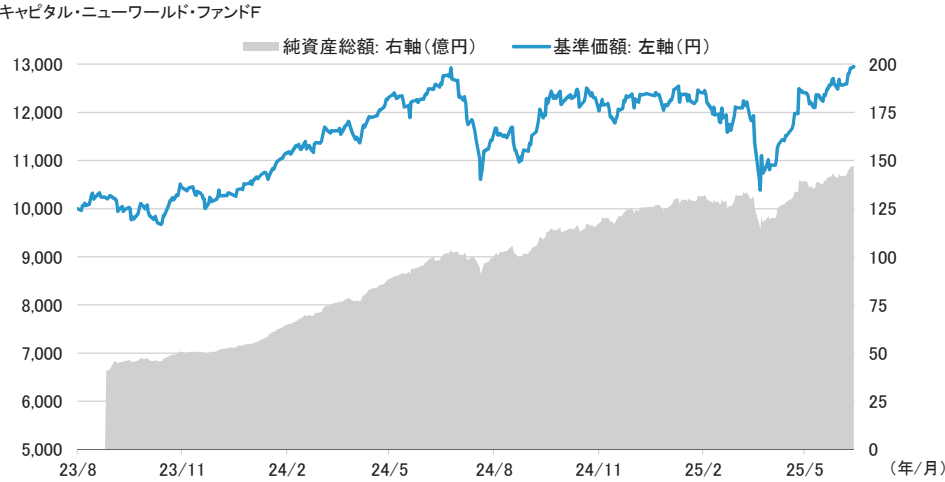
「新興国債」の資産クラスはJPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド(円ベース)を表示しております。

JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイドは、J.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが発表しており、著作権はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属しています。

3. 運用実績

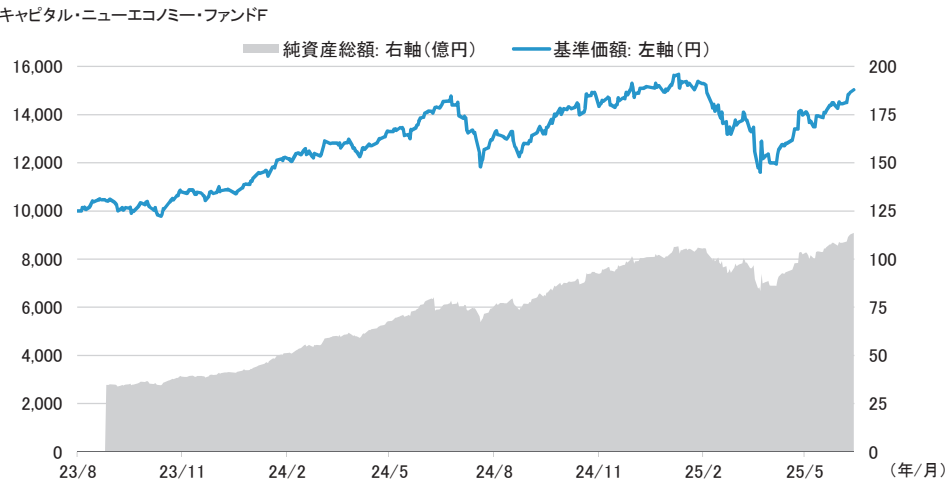
2025年6月30日現在

基準価額・純資産の推移(設定～2025年6月30日)

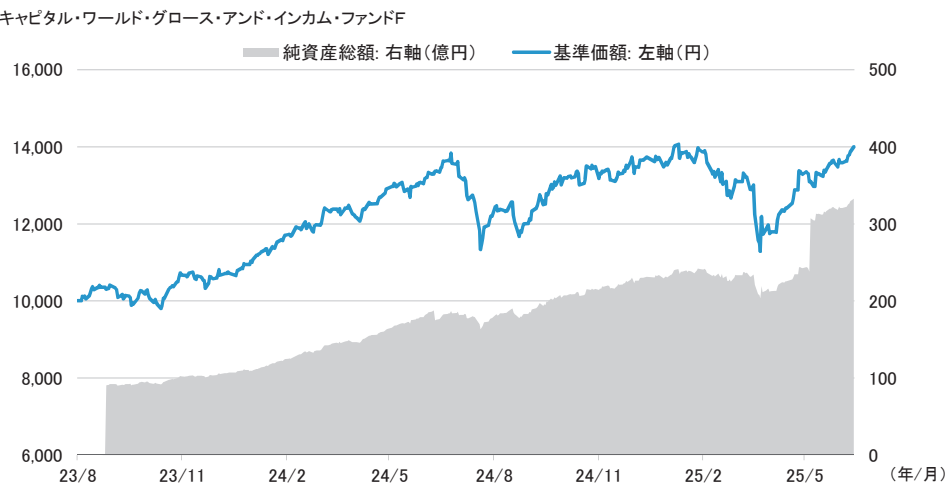


分配金の推移

第2期	2024年11月	0円
第1期	2023年11月	0円
	設定来累計	0円
	分配金は1万口当たり、税引前	

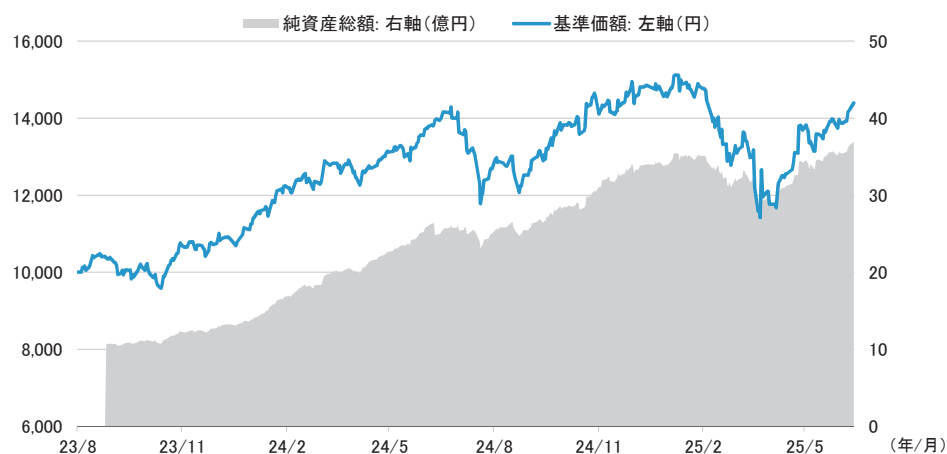


第2期	2024年11月	0円
第1期	2023年11月	0円
	設定来累計	0円
	分配金は1万口当たり、税引前	



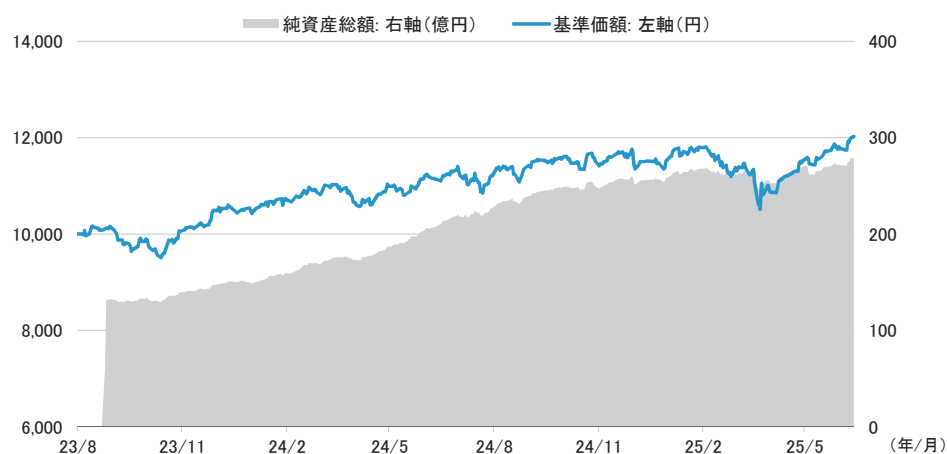
第2期	2024年11月	0円
第1期	2023年11月	0円
	設定来累計	0円
	分配金は1万口当たり、税引前	

キャピタル・AMCAPファンドF



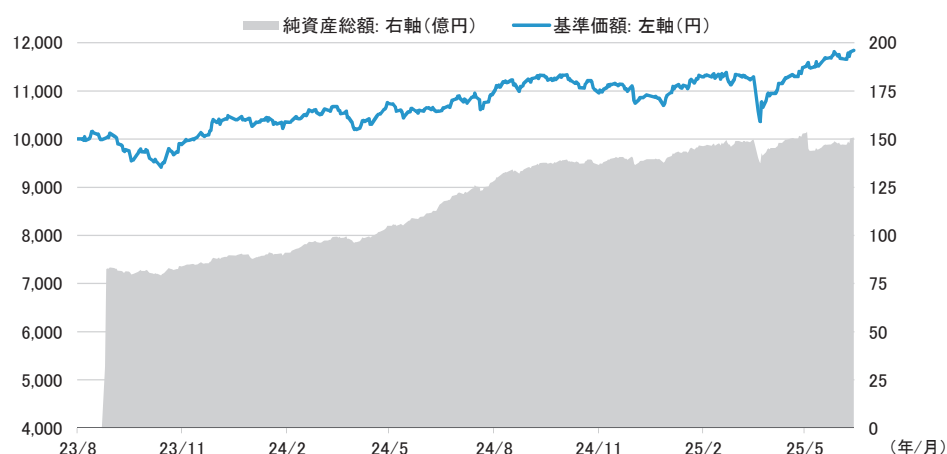
第2期	2024年11月	0円
第1期	2023年11月	0円
	設定来累計	0円
	分配金は1万口当たり、税引前	

キャピタル・アメリカン・バランス・ファンドF(限定為替ヘッジ)



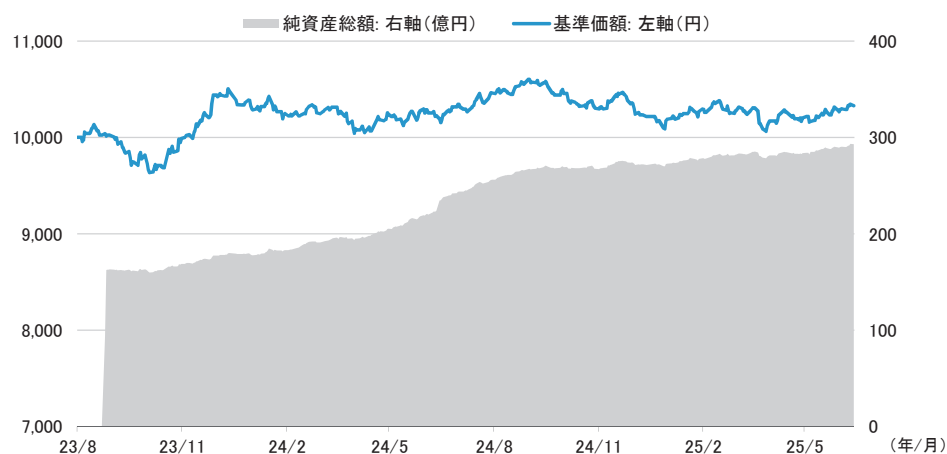
第2期	2024年11月	0円
第1期	2023年11月	0円
	設定来累計	0円
	分配金は1万口当たり、税引前	

キャピタル・インカム・ビルダー・ファンドF(米ドル売り円買い)



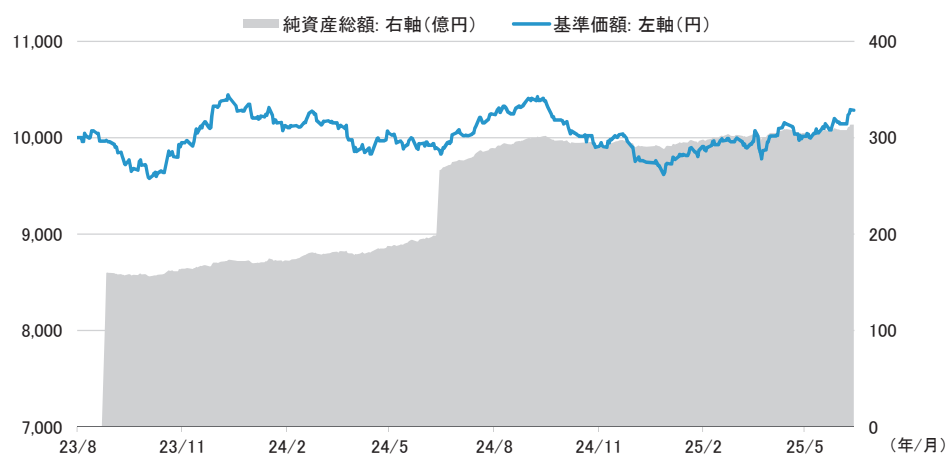
第2期	2024年11月	0円
第1期	2023年11月	0円
	設定来累計	0円
	分配金は1万口当たり、税引前	

キャピタル・グローバル投資適格社債ファンドF(米ドル売り円買い)



第2期	2024年11月	0円
第1期	2023年11月	0円
	設定来累計	0円
	分配金は1万口当たり、税引前	

キャピタル・グローバル・トータル・リターン・ボンド・ファンドF(米ドル売り円買い)



第2期	2024年11月	0円
第1期	2023年11月	0円
	設定来累計	0円
	分配金は1万口当たり、税引前	

キャピタル世界株式ファンドF(限定為替ヘッジ)



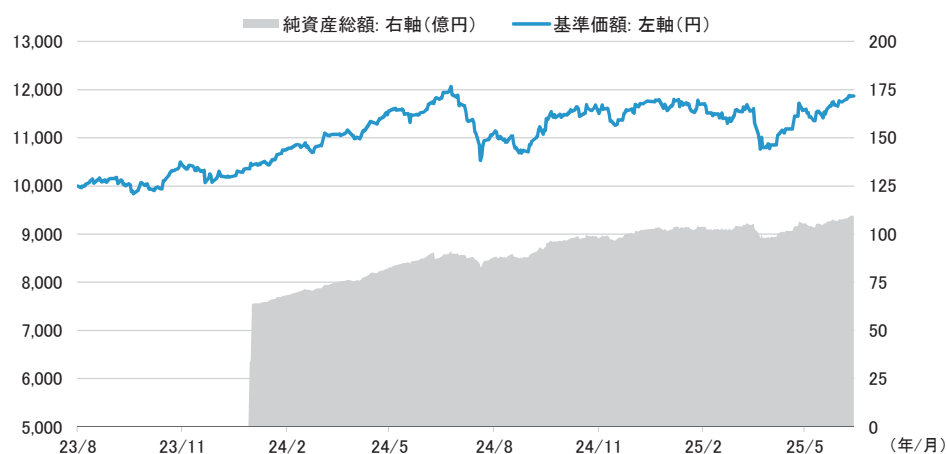
第2期	2024年11月	0円
第1期	2023年11月	0円
	設定来累計	0円
	分配金は1万口当たり、税引前	

キャピタル世界配当成長ファンドF(限定為替ヘッジ)



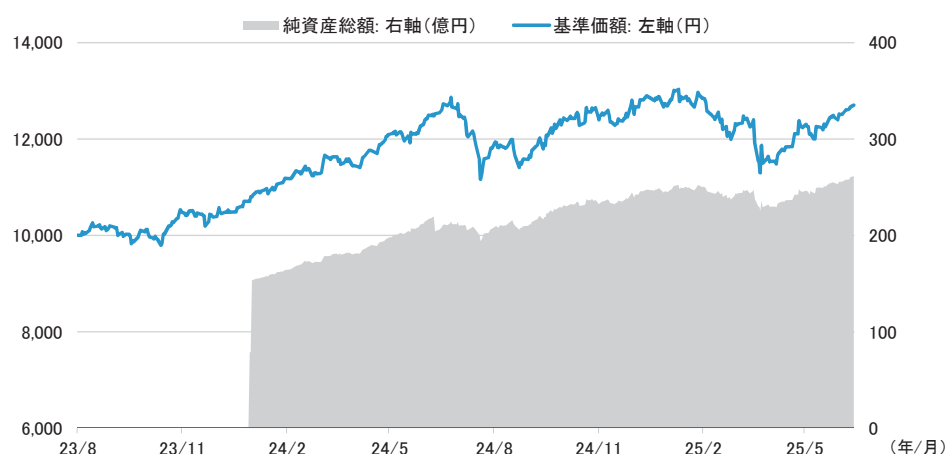
第2期	2024年11月	0円
第1期	2023年11月	0円
	設定来累計	0円
	分配金は1万口当たり、税引前	

キャピタル・エマージング・ストラテジー・ファンドF



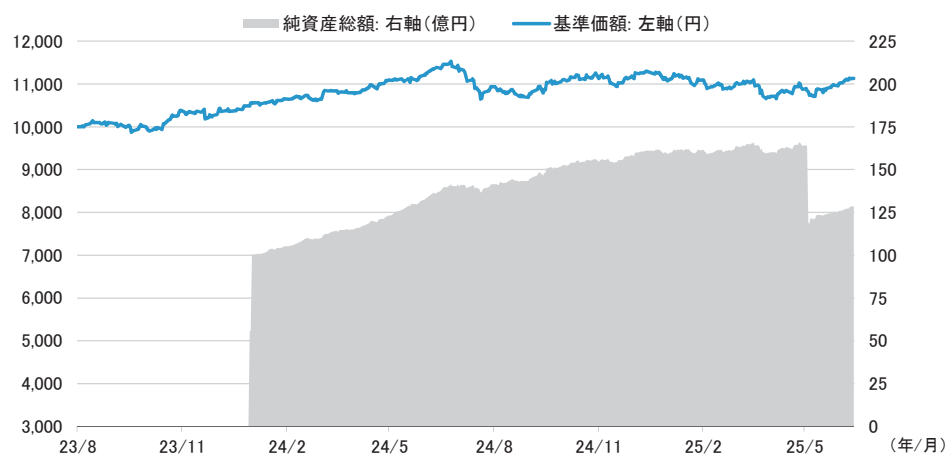
第2期	2024年11月	0円
第1期	2023年11月	0円
	設定来累計	0円
	分配金は1万口当たり、税引前	

キャピタル・グローバル・アロケーション・ファンドF



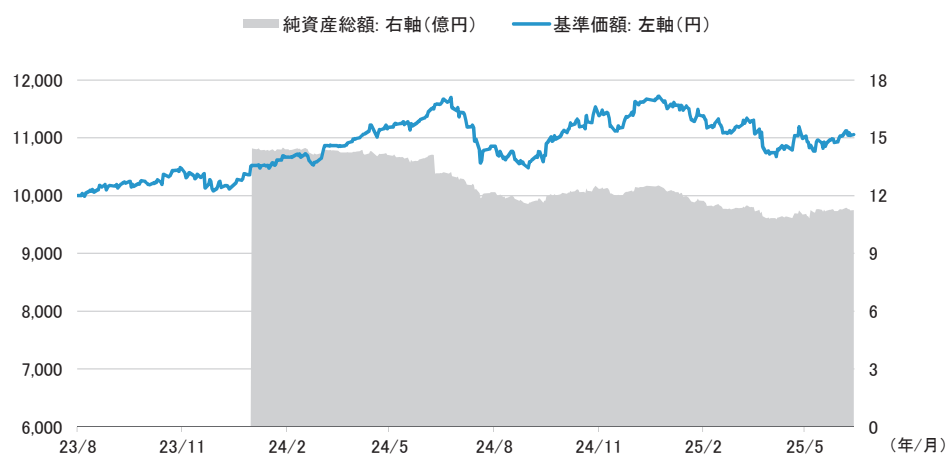
第2期	2024年11月	0円
第1期	2023年11月	0円
	設定来累計	0円
	分配金は1万口当たり、税引前	

キャピタル・グローバル・ボンド・ファンドF



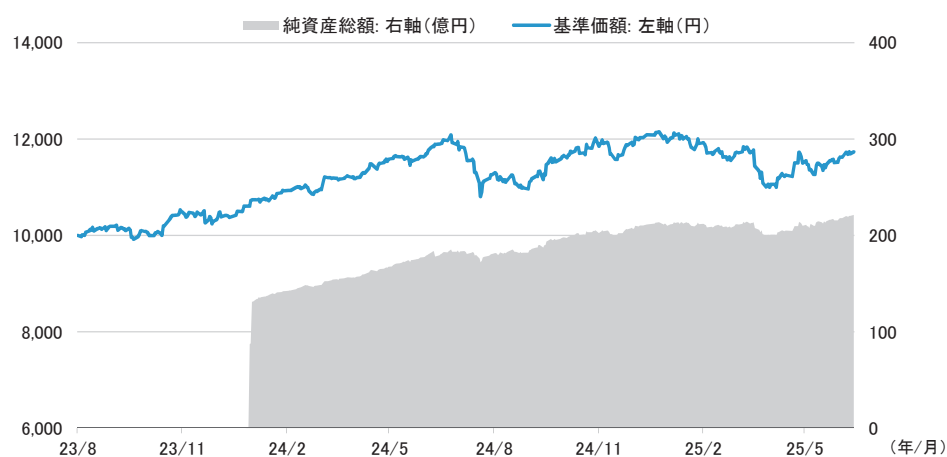
第2期	2024年11月	0円
第1期	2023年11月	0円
	設定来累計	0円
	分配金は1万口当たり、税引前	

キャピタル・グローバル中期債ファンドF



第2期	2024年11月	0円
第1期	2023年11月	0円
	設定来累計	0円
	分配金は1万口当たり、税引前	

キャピタル・グローバル・ハイクラム債券ファンドF



第2期	2024年11月	0円
第1期	2023年11月	0円
	設定来累計	0円
	分配金は1万口当たり、税引前	

主要な資産の状況(2025年6月30日現在)

キャピタル・ニューワールド・ファンドF

<キャピタル・ニューワールド・マザーファンド(為替ヘッジなし)の主要な資産の状況等>

順位	銘柄名	投資比率(%)
1	キャピタル・グループ・ニューワールド・ファンド(LUX)(クラスC)	99.89
2	日本短期債券ファンド(適格機関投資家限定)	0.02

<キャピタル・グループ・ニューワールド・ファンド(LUX)の主要な資産の状況等>

(2025年6月30日現在)

上位10銘柄					上位5業種		
順位	銘柄名	国名/地域名	業種名	投資比率(%)	順位	業種名	投資比率(%)
1	TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACTURING CO., LTD.	台湾	情報技術	6.86	1	金融	19.36
2	MERCADOLIBRE, INC.	米国	一般消費財・サービス	2.41	2	情報技術	18.66
3	MICROSOFT CORP.	米国	情報技術	2.22	3	一般消費財・サービス	12.20
4	TENCENT HOLDINGS LTD.	中国	コミュニケーション・サービス	2.08	4	資本財・サービス	10.97
5	SK HYNIX, INC.	韓国	情報技術	1.81	5	コミュニケーション・サービス	9.85
6	META PLATFORMS, INC.	米国	コミュニケーション・サービス	1.72	資産構成比率		
7	BROADCOM INC.	米国	情報技術	1.54	資産の種類		投資比率(%)
8	AIRBUS SE	フランス	資本財・サービス	1.44	株式	93.57	
9	TRIP.COM GROUP LTD.	中国	一般消費財・サービス	1.34	債券	3.32	
10	BANCO BILBAO VIZCAYA ARGENTARIA, SA	スペイン	金融	1.25	現金・その他	3.10	

※ 同一企業が発行し、複数市場において取引されている株式および株式に類する有価証券(預託証券等)の組み入れがある場合には、それらを合算して算出した投資比率を表示しております。

国別構成比率		通貨別構成比率	
国名	投資比率(%)	通貨名	投資比率(%)
米国	18.54	米ドル	27.51
中国	13.02	インド・ルピー	12.06
インド	12.37	ユーロ	11.08
台湾	7.77	香港ドル	8.82
ブラジル	6.36	台湾ドル	7.70
その他国	38.84	その他通貨	29.73
現金・その他	3.10	現金・その他	3.10

キャピタル・ニューエコノミー・ファンドF

<キャピタル・ニューエコノミー・マザーファンドの主要な資産の状況等>

順位	銘柄名	投資比率(%)
1	キャピタル・グループ・ニューエコノミー・ファンド(LUX)(クラスC)	99.91
2	日本短期債券ファンド(適格機関投資家限定)	0.00

<キャピタル・グループ・ニューエコノミー・ファンド(LUX)の主要な資産の状況等>

(2025年6月30日現在)

上位10銘柄					上位5業種		
順位	銘柄名	国名/地域名	業種名	投資比率(%)	順位	業種名	投資比率(%)
1	BROADCOM INC.	米国	情報技術	6.17	1	情報技術	39.76
2	MICROSOFT CORP.	米国	情報技術	5.58	2	ヘルスケア	12.39
3	TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACTURING CO., LTD.	台湾	情報技術	4.91	3	一般消費財・サービス	11.69
4	NVIDIA CORP.	米国	情報技術	4.21	4	金融	10.74
5	AMAZON.COM, INC.	米国	一般消費財・サービス	3.89	5	資本財・サービス	9.71
6	SK HYNIX, INC.	韓国	情報技術	3.53	資産構成比率		
7	META PLATFORMS, INC.	米国	コミュニケーション・サービス	3.35	資産の種類		投資比率(%)
8	MICRON TECHNOLOGY, INC.	米国	情報技術	3.11	株式	93.84	
9	MERCADOLIBRE, INC.	米国	一般消費財・サービス	2.26	債券	0.10	
10	ELI LILLY AND CO.	米国	ヘルスケア	2.16	現金・その他	6.05	

※ 同一企業が発行し、複数市場において取引されている株式および株式に類する有価証券(預託証券等)の組み入れがある場合には、それらを合算して算出した投資比率を表示しております。

国別構成比率		通貨別構成比率	
国名	投資比率(%)	通貨名	投資比率(%)
米国	69.21	米ドル	74.79
台湾	5.49	ユーロ	4.02
韓国	3.53	韓国ウォン	3.53
英国	3.33	台湾ドル	3.50
日本	2.40	英ポンド	3.26
その他国	10.00	その他通貨	4.85
現金・その他	6.05	現金・その他	6.05

キャピタル・ワールド・グロース・アンド・インカム・ファンドF

＜キャピタル・ワールド・グロース・アンド・インカム・マザーファンドの主要な資産の状況等＞

順位	銘柄名	投資比率(%)
1	キャピタル・グループ・ワールド・グロース・アンド・インカム (LUX) (クラスC)	99.86
2	日本短期債券ファンド(適格機関投資家限定)	0.00

＜キャピタル・グループ・ワールド・グロース・アンド・インカム (LUX) の主要な資産の状況等＞ (2025年6月30日現在)

上位10銘柄					上位5業種		
順位	銘柄名	国名/地域名	業種名	投資比率(%)	順位	業種名	投資比率(%)
1	BROADCOM INC.	米国	情報技術	4.37	1	情報技術	21.47
2	TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACTURING CO., LTD.	台湾	情報技術	4.06	2	金融	16.10
3	MICROSOFT CORP.	米国	情報技術	3.69	3	資本財・サービス	15.05
4	PHILIP MORRIS INTERNATIONAL INC.	米国	生活必需品	2.46	4	一般消費財・サービス	9.12
5	NVIDIA CORP.	米国	情報技術	2.18	5	ヘルスケア	8.33
6	META PLATFORMS, INC.	米国	コミュニケーション・サービス	2.03	資産構成比率		
7	GENERAL ELECTRIC CO. AKA GE AEROSPACE	米国	資本財・サービス	1.64	資産の種類		投資比率(%)
8	ELI LILLY AND CO.	米国	ヘルスケア	1.58	株式	96.15	
9	AMAZON.COM, INC.	米国	一般消費財・サービス	1.57	債券	0.06	
10	ALPHABET INC.	米国	コミュニケーション・サービス	1.37	現金・その他	3.79	

※ 同一企業が発行し、複数市場において取引されている株式および株式に類する有価証券(預託証券等)の組み入れがある場合には、それらを合算して算出した投資比率を表示しております。

国別構成比率		通貨別構成比率	
国名	投資比率(%)	通貨名	投資比率(%)
米国	53.83	米ドル	55.87
英国	7.65	ユーロ	13.16
フランス	5.17	英ポンド	7.64
台湾	4.35	台湾ドル	4.31
ドイツ	3.53	日本円	3.47
その他国	21.69	その他通貨	11.75
現金・その他	3.79	現金・その他	3.79

キャピタル・AMCAPファンドF

＜キャピタル・AMCAPマザーファンドの主要な資産の状況等＞

順位	銘柄名	投資比率(%)
1	キャピタル・グループ・AMCAPファンド (LUX) (クラスC)	99.86
2	日本短期債券ファンド(適格機関投資家限定)	0.00

＜キャピタル・グループ・AMCAPファンド (LUX) の主要な資産の状況等＞ (2025年6月30日現在)

上位10銘柄					上位5業種		
順位	銘柄名	国名/地域名	業種名	投資比率(%)	順位	業種名	投資比率(%)
1	MICROSOFT CORP.	米国	情報技術	7.45	1	情報技術	32.71
2	BROADCOM INC.	米国	情報技術	6.07	2	一般消費財・サービス	15.24
3	NVIDIA CORP.	米国	情報技術	5.54	3	資本財・サービス	12.82
4	AMAZON.COM, INC.	米国	一般消費財・サービス	5.40	4	ヘルスケア	11.05
5	ALPHABET INC.	米国	コミュニケーション・サービス	4.13	5	コミュニケーション・サービス	10.54
6	META PLATFORMS, INC.	米国	コミュニケーション・サービス	3.79	資産構成比率		
7	ELI LILLY AND CO.	米国	ヘルスケア	3.18	資産の種類		投資比率(%)
8	TRANSDIGM GROUP INC.	米国	資本財・サービス	2.71	株式	96.84	
9	APPLE INC.	米国	情報技術	2.03	債券	-	
10	MASTERCARD, INC.	米国	金融	1.99	現金・その他	3.16	

※ 同一企業が発行し、複数市場において取引されている株式および株式に類する有価証券(預託証券等)の組み入れがある場合には、それらを合算して算出した投資比率を表示しております。

国別構成比率		通貨別構成比率	
国名	投資比率(%)	通貨名	投資比率(%)
米国	91.58	米ドル	92.48
台湾	1.72	ユーロ	1.82
カナダ	1.01	台湾ドル	1.72
オランダ	0.75	カナダ・ドル	0.26
ドイツ	0.61	英ポンド	0.26
その他国	1.17	その他通貨	0.31
現金・その他	3.16	現金・その他	3.16

キャピタル・アメリカン・バランス・ファンドF(限定為替ヘッジ)

＜キャピタル・アメリカン・バランス・マザーファンド(限定為替ヘッジ)の主要な資産の状況等＞

順位	銘柄名	投資比率(%)
1	キャピタル・グループ・アメリカン・バランス・ファンド(LUX)(クラスCh-JPY)	99.85
2	日本短期債券ファンド(適格機関投資家限定)	0.00

＜キャピタル・グループ・アメリカン・バランス・ファンド(LUX)の主要な資産の状況等＞(2025年6月30日現在)

上位10銘柄				
順位	銘柄名	国名/地域名	業種/証券種別	投資比率(%)
1	BROADCOM INC.	米国	情報技術	4.67
2	MICROSOFT CORP.	米国	情報技術	3.61
3	PHILIP MORRIS INTERNATIONAL INC.	米国	生活必需品	2.50
4	ALPHABET INC.	米国	コミュニケーション・サービス	2.47
5	TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACTURING CO., LTD.	台湾	情報技術	2.21
6	META PLATFORMS, INC.	米国	コミュニケーション・サービス	2.00
7	UNITED STATES TREASURY NOTE 3.875% 06-15-28	米国	国債・政府機関債等	1.97
8	NVIDIA CORP.	米国	情報技術	1.63
9	AMAZON.COM, INC.	米国	一般消費財・サービス	1.48
10	JPMORGAN CHASE & CO.	米国	金融	1.04

資産別構成比率

資産	証券種別	投資比率(%)
株式		64.04
債券		32.86
	国債・政府機関債等	9.26
	社債	10.32
	その他債券	13.28
現金・その他		3.10

国別構成比率

投資比率(%)			
国名	株式	債券	合計
米国	55.65	30.02	85.68
カナダ	2.18	0.24	2.41
台湾	2.21	-	2.21
英国	1.76	0.42	2.18
韓国	0.70	0.03	0.73
その他国	1.54	2.15	3.69
現金・その他			3.10

キャピタル・インカム・ビルダー・ファンドF(米ドル売り円買い)

＜キャピタル・インカム・ビルダー・マザーファンド(米ドル売り円買い)の主要な資産の状況等＞

順位	銘柄名	投資比率(%)
1	キャピタル・グループ・キャピタル・インカム・ビルダー(LUX)(クラスCh-JPY)	99.84
2	日本短期債券ファンド(適格機関投資家限定)	0.00

＜キャピタル・グループ・キャピタル・インカム・ビルダー(LUX)の主要な資産の状況等＞(2025年6月30日現在)

上位10銘柄				
順位	銘柄名	国名/地域名	業種/証券種別	投資比率(%)
1	BROADCOM INC.	米国	情報技術	3.85
2	PHILIP MORRIS INTERNATIONAL INC.	米国	生活必需品	2.75
3	TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACTURING CO., LTD.	台湾	情報技術	1.99
4	RTX CORP.	米国	資本財・サービス	1.90
5	BRITISH AMERICAN TOBACCO P.L.C.	英国	生活必需品	1.67
6	JPMORGAN CHASE & CO.	米国	金融	1.61
7	MICROSOFT CORP.	米国	情報技術	1.54
8	ABBVIE, INC.	米国	ヘルスケア	1.34
9	VICI PROPERTIES INC.	米国	不動産	1.33
10	UNITED STATES TREASURY NOTE 4.0% 05-31-30	米国	国債・政府機関債等	1.13

資産別構成比率

資産	証券種別	投資比率(%)
株式		76.02
債券		16.95
	国債・政府機関債等	6.13
	社債	4.46
	その他債券	6.36
現金・その他		7.03

国別構成比率

投資比率(%)			
国名	株式	債券	合計
米国	40.99	15.96	56.94
英国	7.14	0.14	7.28
フランス	3.83	0.09	3.91
カナダ	3.25	0.14	3.39
ドイツ	3.22	0.17	3.38
その他国	17.60	0.46	18.06
現金・その他			7.03

キャピタル・グローバル投資適格社債ファンドF(米ドル売り円買い)

＜キャピタル・グローバル投資適格社債マザーファンド(米ドル売り円買い)の主要な資産の状況等＞

順位	銘柄名	投資比率(%)
1	キャピタル・グループ・グローバル・コーポレート・ボンド・ファンド(LUX) (クラスCh-JPY)	99.85
2	日本短期債券ファンド(適格機関投資家限定)	0.00

＜キャピタル・グループ・グローバル・コーポレート・ボンド・ファンド(LUX)の主要な資産の状況等＞ (2025年6月30日現在)

上位10銘柄				
順位	銘柄名	国名/地域名	証券種別	投資比率(%)
1	JPMORGAN CHASE & CO SR UNSEC 4.603% 10-22-30/29	米国	社債	1.93
2	NATIONAL BANK OF GREECE SA EUR REG S SR UNSEC (B) 3.5% 11-19-30/29	ギリシャ	社債	1.36
3	EUROBANK SA EUR REG S SR UNSEC (B) 4.0% 09-24-30/29	ギリシャ	社債	1.09
4	DUKE ENERGY CORP EUR SR UNSEC 3.75% 04-01-31	米国	社債	0.80
5	AMGEN INC SR UNSEC 5.25% 03-02-33	米国	社債	0.78
6	ABBVIE INC SR UNSEC 5.05% 03-15-34	米国	社債	0.77
7	ORANGE SA EUR REG S SR UNSEC (B) 2.75% 05-19-29	フランス	社債	0.76
8	VERALLIA SA EUR REG S SR UNSEC (B) 3.875% 11-04-32	フランス	社債	0.75
9	WELLS FARGO & CO EUR REG S SR UNSEC 3.9% 07-22-32/31	米国	社債	0.75
10	EUROBANK SA EUR REG S SR UNSEC (B) 4.875% 04-30-31/30	ギリシャ	社債	0.74

資産別構成比率	
証券種別	投資比率(%)
社債	93.88
その他債券	1.09
国債・政府機関債等	0.40
現金・その他	4.62

国別構成比率	
国名	投資比率(%)
米国	57.89
フランス	7.34
ギリシャ	5.97
スペイン	3.90
ドイツ	3.79
その他国	16.49
現金・その他	4.62

通貨別構成比率	
通貨名	投資比率(%)
米ドル	63.75
ユーロ	30.23
英ポンド	1.21
豪ドル	0.18
カナダ・ドル	0.00
その他通貨	-
現金・その他	4.62

キャピタル・グローバル・トータル・リターン・ボンド・ファンドF(米ドル売り円買い)

＜キャピタル・グローバル・トータル・リターン・ボンド・マザーファンド(米ドル売り円買い)の主要な資産の状況等＞

順位	銘柄名	投資比率(%)
1	キャピタル・グループ・グローバル・トータル・リターン・ボンド・ファンド(LUX) (クラスCh-JPY)	99.86
2	日本短期債券ファンド(適格機関投資家限定)	0.00

＜キャピタル・グループ・グローバル・トータル・リターン・ボンド・ファンド(LUX)の主要な資産の状況等＞ (2025年6月30日現在)

上位10銘柄				
順位	銘柄名	国名/地域名	証券種別	投資比率(%)
1	JAPAN GOVERNMENT TWENTY YEAR BOND JPY 2.4% 03-20-45	日本	国債・政府機関債等	6.00
2	FNCL UMBS 6.0 MA5615 02-01-55	米国	その他債券	3.19
3	MEXICAN BONOS MXN 8.0% 07-31-53	メキシコ	国債・政府機関債等	2.48
4	UNITED STATES TREASURY NOTE 4.25% 03-15-27	米国	国債・政府機関債等	2.15
5	MALAYSIA GOVERNMENT BOND MYR 3.828% 07-05-34	マレーシア	国債・政府機関債等	1.63
6	JAPAN GOVERNMENT THIRTY YEAR BOND JPY 2.1% 09-20-54	日本	国債・政府機関債等	1.39
7	HELLENIC REPUBLIC GOVERNMENT BOND EUR 144A LIFE/REG S 3.375% 06-15-34	ギリシャ	国債・政府機関債等	1.34
8	UNITED STATES TREASURY NOTE 4.5% 11-15-33	米国	国債・政府機関債等	1.29
9	NEW SOUTH WALES TREASURY CORP AUD REG S 4.75% 02-20-37	オーストラリア	国債・政府機関債等	1.29
10	CHINA GOVERNMENT BOND CNY 1.57% 05-15-32	中国	国債・政府機関債等	1.07

資産別構成比率	
証券種別	投資比率(%)
国債・政府機関債等	39.52
社債	37.90
その他債券	15.37
株式	0.00
現金・その他	7.21

国別構成比率	
国名	投資比率(%)
米国	42.68
日本	8.51
メキシコ	5.97
英国	3.77
ブラジル	3.67
その他国	28.18
現金・その他	7.21

通貨別構成比率	
通貨名	投資比率(%)
米ドル	53.87
ユーロ	14.35
日本円	8.47
ブラジル・リアル	3.02
メキシコ・ペソ	2.92
その他通貨	10.15
現金・その他	7.21

キャピタル世界株式ファンドF(限定為替ヘッジ)
<キャピタル世界株式マザーファンド(限定為替ヘッジ)の主要な資産の状況等>

順位	銘柄名	投資比率(%)
1	キャピタル・グループ・グローバル・ニューパースペクティブ・ファンド(LUX)(クラスCh-JPY)	99.80
2	日本短期債券ファンド(適格機関投資家限定)	0.00

<キャピタル・グループ・グローバル・ニューパースペクティブ・ファンド(LUX)の主要な資産の状況等> (2025年6月30日現在)

上位10銘柄					上位5業種		
順位	銘柄名	国名/地域名	業種名	投資比率(%)	順位	業種名	投資比率(%)
1	META PLATFORMS, INC.	米国	コミュニケーション・サービス	4.35	1	情報技術	20.99
2	MICROSOFT CORP.	米国	情報技術	3.61	2	資本財・サービス	14.54
3	TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACTURING CO., LTD.	台湾	情報技術	3.21	3	一般消費財・サービス	13.45
4	BROADCOM INC.	米国	情報技術	2.93	4	金融	12.93
5	TESLA, INC.	米国	一般消費財・サービス	2.26	5	ヘルスケア	12.23
6	NETFLIX, INC.	米国	コミュニケーション・サービス	2.06	資産構成比率		
7	NVIDIA CORP.	米国	情報技術	1.84	資産の種類		投資比率(%)
8	ALPHABET INC.	米国	コミュニケーション・サービス	1.52	株式	97.05	
9	VERTEX PHARMACEUTICALS INC.	米国	ヘルスケア	1.30	債券	-	
10	ELI LILLY AND CO.	米国	ヘルスケア	1.30	現金・その他	2.95	

※ 同一企業が発行し、複数市場において取引されている株式および株式に類する有価証券(預託証券等)の組み入れがある場合には、それらを合算して算出した投資比率を表示しております。

国別構成比率		通貨別構成比率	
国名	投資比率(%)	通貨名	投資比率(%)
米国	54.22	米ドル	59.10
フランス	8.15	ユーロ	14.71
英国	6.11	英ポンド	6.01
日本	3.62	日本円	3.62
台湾	3.28	台湾ドル	3.28
その他国	21.67	その他通貨	10.33
現金・その他	2.95	現金・その他	2.95

キャピタル世界配当成長ファンドF(限定為替ヘッジ)
<キャピタル世界配当成長マザーファンド(限定為替ヘッジ)の主要な資産の状況等>

順位	銘柄名	投資比率(%)
1	キャピタル・グループ・ワールド・ディビデンド・グロワーズ(LUX)(クラスCh-JPY)	99.04
2	日本短期債券ファンド(適格機関投資家限定)	0.81

<キャピタル・グループ・ワールド・ディビデンド・グロワーズ(LUX)の主要な資産の状況等> (2025年6月30日現在)

上位10銘柄					上位5業種		
順位	銘柄名	国名/地域名	業種名	投資比率(%)	順位	業種名	投資比率(%)
1	BROADCOM INC.	米国	情報技術	3.90	1	金融	17.92
2	TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACTURING CO., LTD.	台湾	情報技術	3.20	2	資本財・サービス	15.09
3	PHILIP MORRIS INTERNATIONAL INC.	米国	生活必需品	3.09	3	情報技術	14.45
4	RTX CORP.	米国	資本財・サービス	1.89	4	生活必需品	9.74
5	MONDELEZ INTERNATIONAL, INC.	米国	生活必需品	1.71	5	ヘルスケア	8.96
6	INTACT FINANCIAL CORP.	カナダ	金融	1.69	資産構成比率		
7	AIRBUS SE	フランス	資本財・サービス	1.68	資産の種類		投資比率(%)
8	VICI PROPERTIES INC.	米国	不動産	1.61	株式	95.12	
9	T-MOBILE US, INC.	米国	コミュニケーション・サービス	1.46	債券	-	
10	TOKYO ELECTRON LTD.	日本	情報技術	1.40	現金・その他	4.88	

※ 同一企業が発行し、複数市場において取引されている株式および株式に類する有価証券(預託証券等)の組み入れがある場合には、それらを合算して算出した投資比率を表示しております。

国別構成比率		通貨別構成比率	
国名	投資比率(%)	通貨名	投資比率(%)
米国	46.55	米ドル	50.86
英国	8.34	ユーロ	15.79
フランス	7.55	英ポンド	7.97
日本	5.53	日本円	5.53
スペイン	3.84	カナダ・ドル	2.63
その他国	23.31	その他通貨	12.34
現金・その他	4.88	現金・その他	4.88

＜キャピタル・エマージング・ストラテジー・マザーファンド(為替ヘッジなし)の主要な資産の状況等＞

順位	銘柄名	投資比率(%)
1	キャピタル・グループ・エマージング・マーケット・トータル・オポチュニティーズ(LUX) (クラスCdm)	99.91
2	日本短期債券ファンド(適格機関投資家限定)	0.00

＜キャピタル・グループ・エマージング・マーケット・トータル・オポチュニティーズ(LUX)の主要な資産の状況等＞ (2025年6月30日現在)

上位10銘柄				
順位	銘柄名	国名/地域名	業種/証券種別	投資比率(%)
1	TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACTURING CO., LTD.	台湾	情報技術	2.64
2	BRAZIL NOTAS DO TESOURO NACIONAL SERIE F BRL 10.0% 01-01-31	ブラジル	国債・政府機関債等	1.90
3	TENCENT HOLDINGS LTD.	中国	コミュニケーション・サービス	1.79
4	AIA GROUP LTD.	香港	金融	1.68
5	NETEASE, INC.	中国	コミュニケーション・サービス	1.43
6	KOTAK MAHINDRA BANK LTD.	インド	金融	1.35
7	MEXICO GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND 6.35% 02-09-35	メキシコ	国債・政府機関債等	1.22
8	SAUDI ARABIAN OIL CO REG S SR UNSEC 1.625% 11-24-25	サウジアラビア	社債	1.22
9	SANDSTORM GOLD LTD.	カナダ	素材	1.17
10	PETROLEOS MEXICANOS SR UNSEC 6.875% 10-16-25	メキシコ	社債	1.09

資産別構成比率

資産	証券種別	投資比率(%)
株式		36.10
債券		56.62
	国債・政府機関債等	39.38
	社債	17.22
	その他債券	0.02
現金・その他		7.28

国別構成比率

投資比率(%)			
国名	株式	債券	合計
中国	7.73	0.75	8.48
メキシコ	0.55	6.58	7.13
ブラジル	1.35	4.73	6.07
インド	5.04	0.97	6.01
米国	1.54	3.71	5.25
その他国	19.89	39.89	59.78
現金・その他			7.28

＜キャピタル・グローバル・アロケーション・マザーファンドの主要な資産の状況等＞

順位	銘柄名	投資比率(%)
1	キャピタル・グループ・グローバル・アロケーション・ファンド(LUX) (クラスC)	99.85
2	日本短期債券ファンド(適格機関投資家限定)	0.00

＜キャピタル・グループ・グローバル・アロケーション・ファンド(LUX)の主要な資産の状況等＞ (2025年6月30日現在)

上位10銘柄				
順位	銘柄名	国名/地域名	業種/証券種別	投資比率(%)
1	UNITED STATES TREASURY NOTE 4.625% 02-15-35	米国	国債・政府機関債等	4.29
2	VISA INC.	米国	金融	2.95
3	TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACTURING CO., LTD.	台湾	情報技術	2.89
4	BROADCOM INC.	米国	情報技術	2.85
5	UNITED STATES TREASURY NOTE 4.0% 02-28-30	米国	国債・政府機関債等	2.59
6	JPMORGAN CHASE & CO.	米国	金融	2.47
7	CONSTELLATION SOFTWARE INC.	カナダ	情報技術	2.43
8	BROOKFIELD CORP.	カナダ	金融	1.90
9	UNITED STATES TREASURY NOTE 4.125% 02-28-27	米国	国債・政府機関債等	1.88
10	BAE SYSTEMS PLC	英国	資本財・サービス	1.84

資産別構成比率

資産	証券種別	投資比率(%)
株式		60.82
債券		31.18
	国債・政府機関債等	23.98
	社債	3.72
	その他債券	3.47
現金・その他		8.00

国別構成比率

投資比率(%)			
国名	株式	債券	合計
米国	32.20	17.46	49.66
カナダ	5.90	0.47	6.36
日本	1.77	4.05	5.81
ドイツ	2.49	2.43	4.92
英国	3.90	0.62	4.51
その他国	14.58	6.15	20.73
現金・その他			8.00

キャピタル・グローバル・ボンド・ファンドF

＜キャピタル・グローバル・ボンド・マザーファンドの主要な資産の状況等＞

順位	銘柄名	投資比率(%)
1	キャピタル・グループ・グローバル・ボンド・ファンド(LUX) (クラスC)	99.85
2	日本短期債券ファンド(適格機関投資家限定)	0.00

＜キャピタル・グループ・グローバル・ボンド・ファンド(LUX)の主要な資産の状況等＞ (2025年6月30日現在)

上位10銘柄				
順位	銘柄名	国名/地域名	証券種別	投資比率(%)
1	JAPAN GOVERNMENT TWENTY YEAR BOND JPY 2.4% 03-20-45	日本	国債・政府機関債等	2.12
2	FNCL UMBS 5.0 SD4977 11-01-53	米国	その他債券	2.03
3	UNITED STATES TREASURY NOTE 4.25% 05-15-35	米国	国債・政府機関債等	1.74
4	UTD KINGDOM GILT GBP REG S 3.75% 01-29-38	英国	国債・政府機関債等	1.52
5	JAPAN GOVERNMENT TEN YEAR BOND JPY 0.1% 03-20-27	日本	国債・政府機関債等	1.50
6	UNITED KINGDOM GILT GBP REG S 0.375% 10-22-30	英国	国債・政府機関債等	1.40
7	MEXICAN BONOS MXN 8.0% 07-31-53	メキシコ	国債・政府機関債等	1.36
8	HELLENIC REPUBLIC GOVERNMENT BOND EUR 144A LIFE/REG S 3.375% 06-15-34	ギリシャ	国債・政府機関債等	1.26
9	KOREA NDFB 3212 KRW 4.25% 12-10-32	韓国	国債・政府機関債等	1.11
10	JAPAN GOVERNMENT TEN YEAR BOND JPY 0.1% 09-20-30	日本	国債・政府機関債等	1.08

資産別構成比率	
証券種別	投資比率(%)
国債・政府機関債等	50.41
社債	26.99
その他債券	18.25
現金・その他	4.35

国別構成比率	
国名	投資比率(%)
米国	37.61
英国	8.82
日本	8.69
ドイツ	4.49
メキシコ	3.82
その他国	32.23
現金・その他	4.35

通貨別構成比率	
通貨名	投資比率(%)
米ドル	42.70
ユーロ	24.40
日本円	8.88
英ポンド	6.49
中国元	2.54
その他通貨	10.64
現金・その他	4.35

キャピタル・グローバル中期債ファンドF

＜キャピタル・グローバル中期債マザーファンドの主要な資産の状況等＞

順位	銘柄名	投資比率(%)
1	キャピタル・グループ・グローバル・インターメディエイト・ボンド・ファンド(LUX) (クラスC)	99.75
2	日本短期債券ファンド(適格機関投資家限定)	0.00

＜キャピタル・グループ・グローバル・インターメディエイト・ボンド・ファンド(LUX)の主要な資産の状況等＞ (2025年6月30日現在)

上位10銘柄				
順位	銘柄名	国名/地域名	証券種別	投資比率(%)
1	UNITED STATES TREASURY NOTE 4.25% 11-15-34	米国	国債・政府機関債等	5.38
2	SPAIN GOVERNMENT BOND EUR 144A LIFE/REG S 0.8% 07-30-27	スペイン	国債・政府機関債等	4.03
3	UNITED STATES TREASURY NOTE 4.125% 10-31-31	米国	国債・政府機関債等	3.78
4	ITALY BUONI POLIENNALI DEL TESORO EUR REG S (B) 3.0% 10-01-29	イタリア	国債・政府機関債等	3.48
5	JAPAN GOVERNMENT TEN YEAR BOND JPY 0.1% 09-20-30	日本	国債・政府機関債等	3.22
6	BUNDESREPUBLIK DEUTSCHLAND BUNDESANLEIHE EUR REG S (B) 1.7% 08-15-32	ドイツ	国債・政府機関債等	3.15
7	UNITED KINGDOM GILT GBP REG S 1.25% 07-22-27	英国	国債・政府機関債等	3.11
8	JAPAN GOVERNMENT TEN YEAR BOND JPY 0.1% 03-20-27	日本	国債・政府機関債等	2.36
9	MALAYSIA GOVERNMENT BOND MYR 4.642% 11-07-33	マレーシア	国債・政府機関債等	2.36
10	PETROLEOS MEXICANOS SR UNSEC 6.49% 01-23-27	メキシコ	社債	2.05

資産別構成比率	
証券種別	投資比率(%)
国債・政府機関債等	51.65
社債	25.44
その他債券	19.63
現金・その他	3.29

国別構成比率	
国名	投資比率(%)
米国	41.99
イタリア	7.45
英国	6.73
日本	5.58
メキシコ	5.07
その他国	29.90
現金・その他	3.29

通貨別構成比率	
通貨名	投資比率(%)
米ドル	47.36
ユーロ	30.72
日本円	6.25
英ポンド	5.25
マレーシア・リンギット	2.36
その他通貨	4.79
現金・その他	3.29

＜キャピタル・グローバル・ハイインカム債券マザーファンド（為替ヘッジなし）の主要な資産の状況等＞

順位	銘柄名	投資比率(%)
1	キャピタル・グループ・グローバル・ハイ・インカム・オポチュニティーズ(LUX) (クラスC)	99.91
2	日本短期債券ファンド(適格機関投資家限定)	0.00

＜キャピタル・グループ・グローバル・ハイ・インカム・オポチュニティーズ(LUX)の主要な資産の状況等＞ (2025年6月30日現在)

上位10銘柄				
順位	銘柄名	国名/地域名	証券種別	投資比率(%)
1	FEDERATIVE REPUBLIC OF BRAZIL BILL ZERO CPN SEMI-ANN. FLOATING 01-07-2027	ブラジル	国債・政府機関債等	1.12
2	REPUBLIC OF POLAND GOVERNMENT BOND PLN 6.0% 10-25-33	ポーランド	国債・政府機関債等	1.05
3	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA GOVERNMENT BOND ZAR 8.875% 02-28-35	南アフリカ	国債・政府機関債等	1.01
4	INDIA GOVERNMENT BOND INR 7.09% 08-05-54	インド	国債・政府機関債等	0.94
5	MALAYSIA GOVERNMENT BOND MYR 4.254% 05-31-35	マレーシア	国債・政府機関債等	0.85
6	BRAZIL NOTAS DO TESOURO NACIONAL SERIE B BRL 1/L 6.0% 08-15-50	ブラジル	国債・政府機関債等	0.79
7	UNITED STATES TREASURY NOTE 4.12% 05-31-32	米国	国債・政府機関債等	0.74
8	ROTECH HEALTHCARE INC.	米国	株式	0.63
9	REPUBLIC OF POLAND GOVERNMENT BOND PLN 3.75% 05-25-27	ポーランド	国債・政府機関債等	0.63
10	BRAZIL NOTAS DO TESOURO NACIONAL SERIE F BRL 10.0% 01-01-31	ブラジル	国債・政府機関債等	0.58

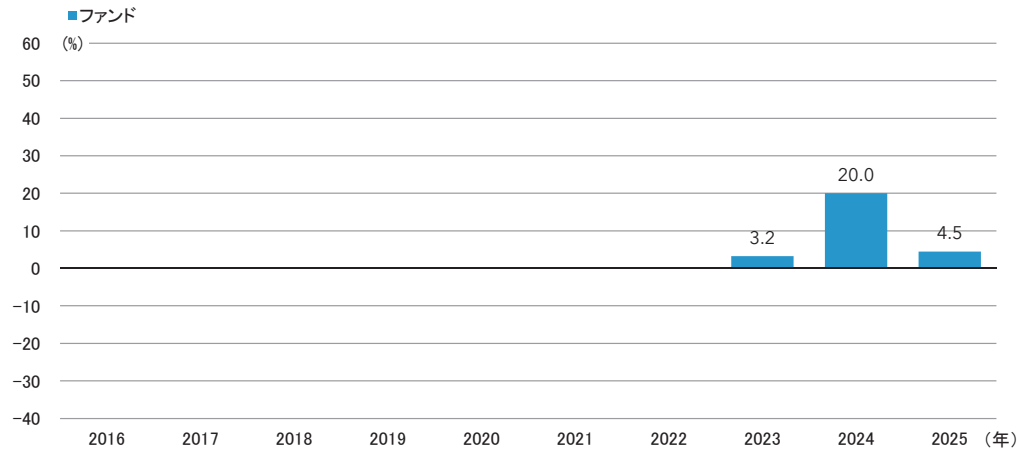
資産別構成比率	
証券種別	投資比率(%)
社債	52.45
国債・政府機関債等	38.02
その他債券	0.08
株式	1.42
現金・その他	8.03

国別構成比率	
国名	投資比率(%)
米国	42.05
メキシコ	5.87
ブラジル	4.89
ポーランド	2.94
インド	2.60
その他国	33.63
現金・その他	8.03

通貨別構成比率	
通貨名	投資比率(%)
米ドル	65.71
ユーロ	4.59
ブラジル・レアル	3.66
ポーランド・ズロチ	2.73
メキシコ・ペソ	2.72
その他通貨	12.56
現金・その他	8.03

年間収益率の推移

キャピタル・ニューワールド・ファンドF

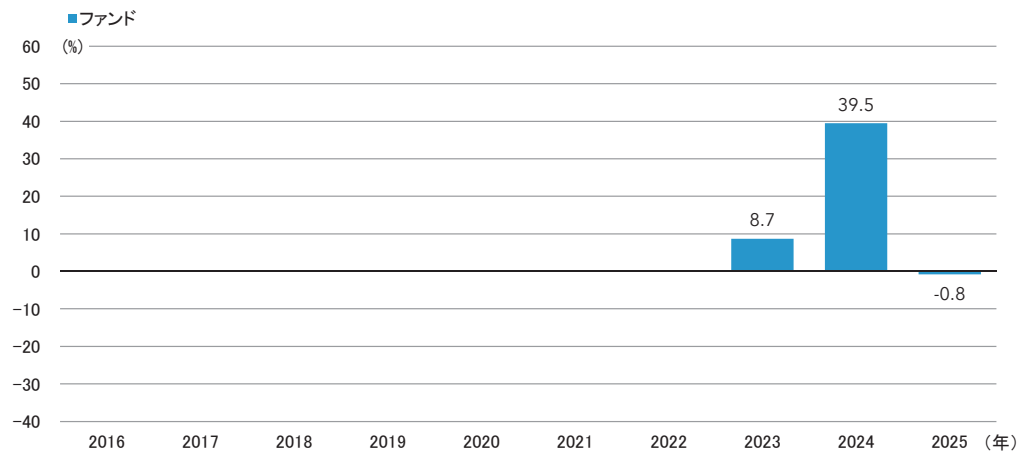


ファンドにはベンチマークはありません。

ファンドの年間収益率は、税引前分配金を再投資したものとして算出しています。

2023年は設定日(2023年8月18日)から年末までの収益率を表示。2025年は年初から6月末までの収益率を表示。

キャピタル・ニューエコノミー・ファンドF

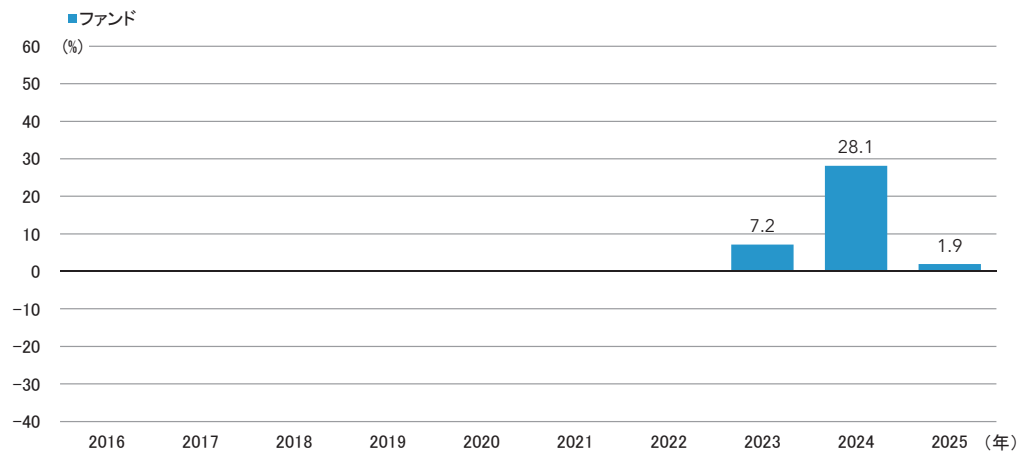


ファンドにはベンチマークはありません。

ファンドの年間収益率は、税引前分配金を再投資したものとして算出しています。

2023年は設定日(2023年8月18日)から年末までの収益率を表示。2025年は年初から6月末までの収益率を表示。

キャピタル・ワールド・グロース・アンド・インカム・ファンドF

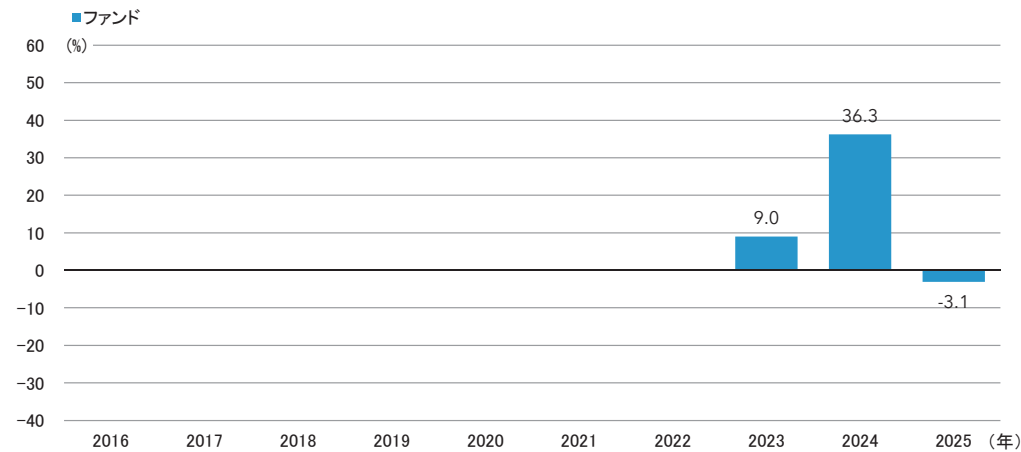


ファンドにはベンチマークはありません。

ファンドの年間収益率は、税引前分配金を再投資したものとして算出しています。

2023年は設定日(2023年8月18日)から年末までの収益率を表示。2025年は年初から6月末までの収益率を表示。

キャピタル・AMCAPファンドF

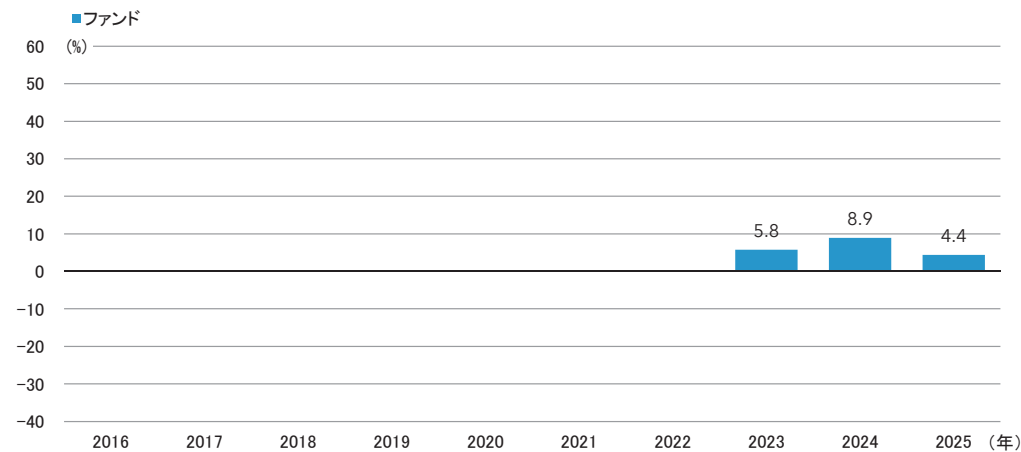


ファンドにはベンチマークはありません。

ファンドの年間収益率は、税引前分配金を再投資したものとして算出しています。

2023年は設定日(2023年8月18日)から年末までの収益率を表示。2025年は年初から6月末までの収益率を表示。

キャピタル・アメリカン・バランス・ファンドF(限定為替ヘッジ)

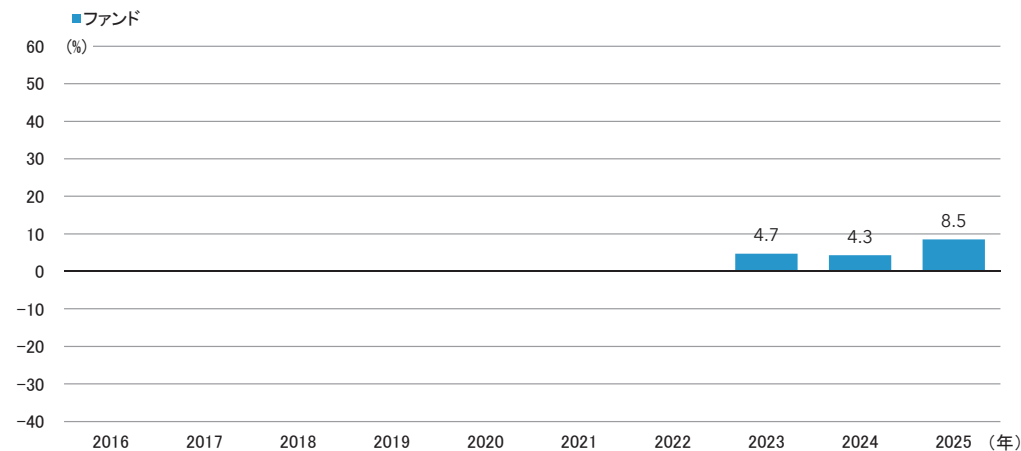


ファンドにはベンチマークはありません。

ファンドの年間収益率は、税引前分配金を再投資したものとして算出しています。

2023年は設定日(2023年8月18日)から年末までの収益率を表示。2025年は年初から6月末までの収益率を表示。

キャピタル・インカム・ビルダー・ファンドF(米ドル売り円買い)

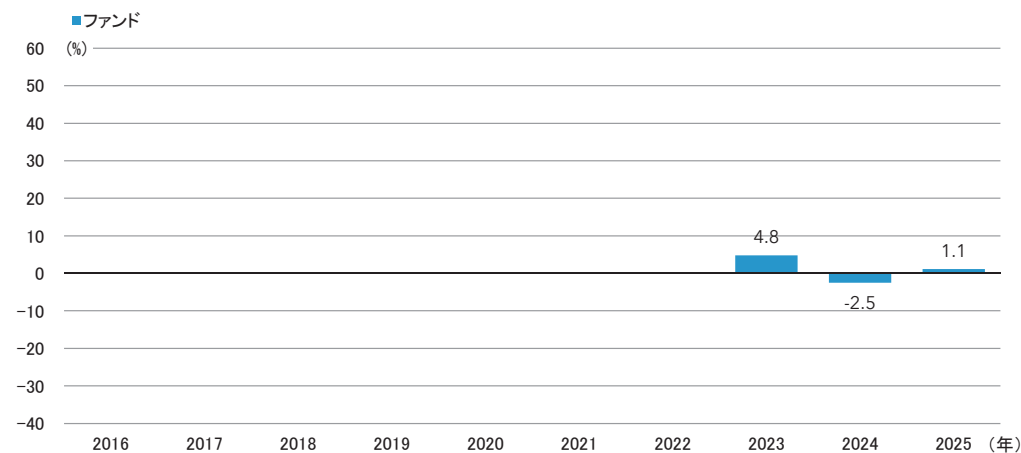


ファンドにはベンチマークはありません。

ファンドの年間収益率は、税引前分配金を再投資したものとして算出しています。

2023年は設定日(2023年8月18日)から年末までの収益率を表示。2025年は年初から6月末までの収益率を表示。

キャピタル・グローバル投資適格社債ファンドF(米ドル売り円買い)

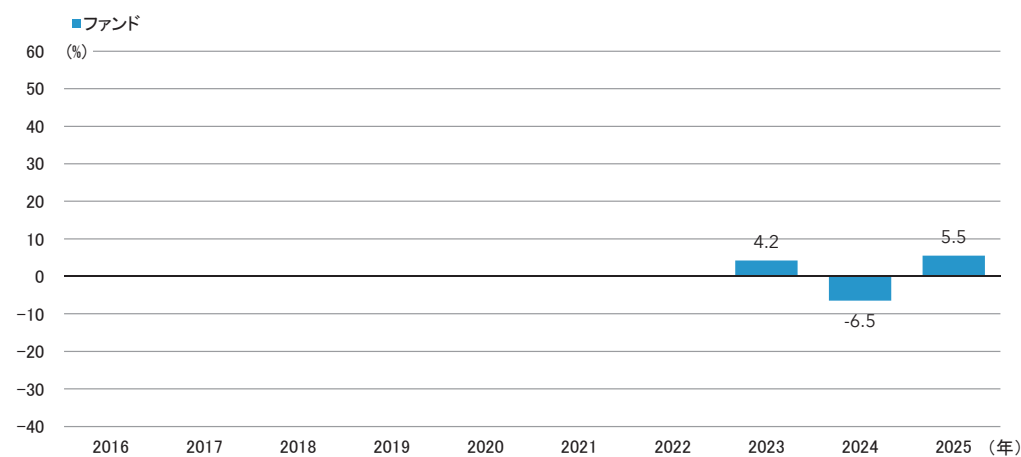


ファンドにはベンチマークはありません。

ファンドの年間収益率は、税引前分配金を再投資したものとして算出しています。

2023年は設定日(2023年8月18日)から年末までの収益率を表示。2025年は年初から6月末までの収益率を表示。

キャピタル・グローバル・トータル・リターン・ボンド・ファンドF(米ドル売り円買い)

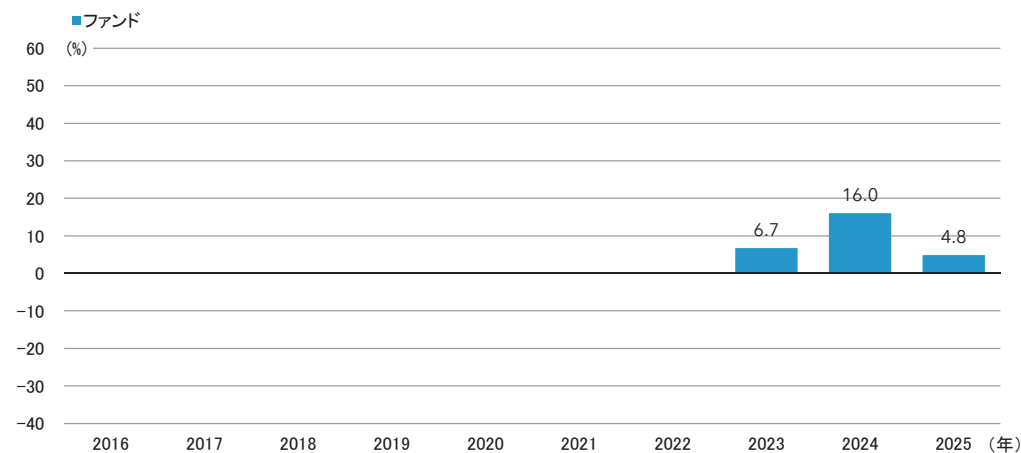


ファンドにはベンチマークはありません。

ファンドの年間収益率は、税引前分配金を再投資したものとして算出しています。

2023年は設定日(2023年8月18日)から年末までの収益率を表示。2025年は年初から6月末までの収益率を表示。

キャピタル世界株式ファンドF(限定為替ヘッジ)

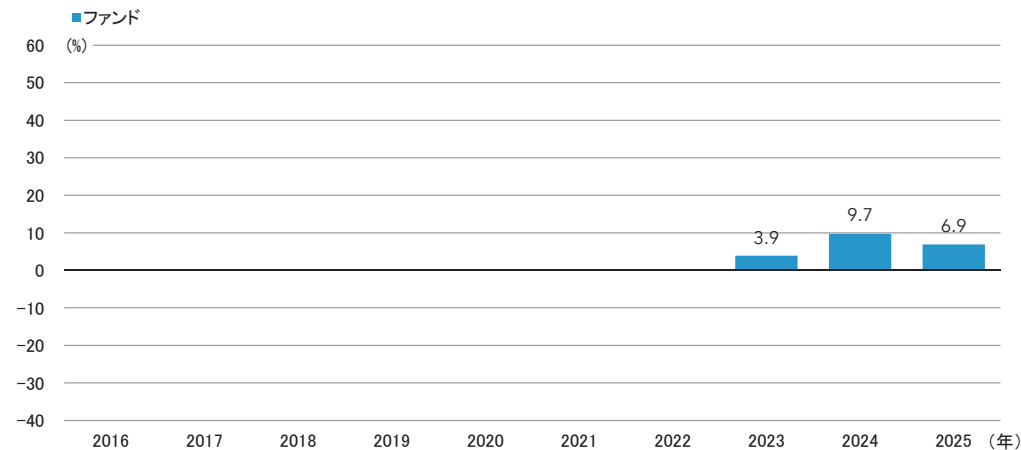


ファンドにはベンチマークはありません。

ファンドの年間収益率は、税引前分配金を再投資したものとして算出しています。

2023年は設定日(2023年8月18日)から年末までの収益率を表示。2025年は年初から6月末までの収益率を表示。

キャピタル世界配当成長ファンドF(限定為替ヘッジ)

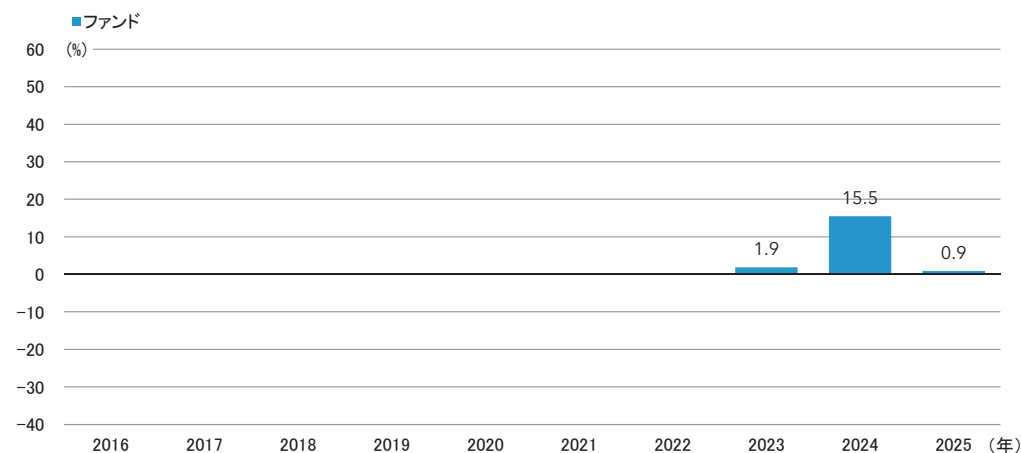


ファンドにはベンチマークはありません。

ファンドの年間収益率は、税引前分配金を再投資したものとして算出しています。

2023年は設定日(2023年8月18日)から年末までの収益率を表示。2025年は年初から6月末までの収益率を表示。

キャピタル・エマージング・ストラテジー・ファンドF

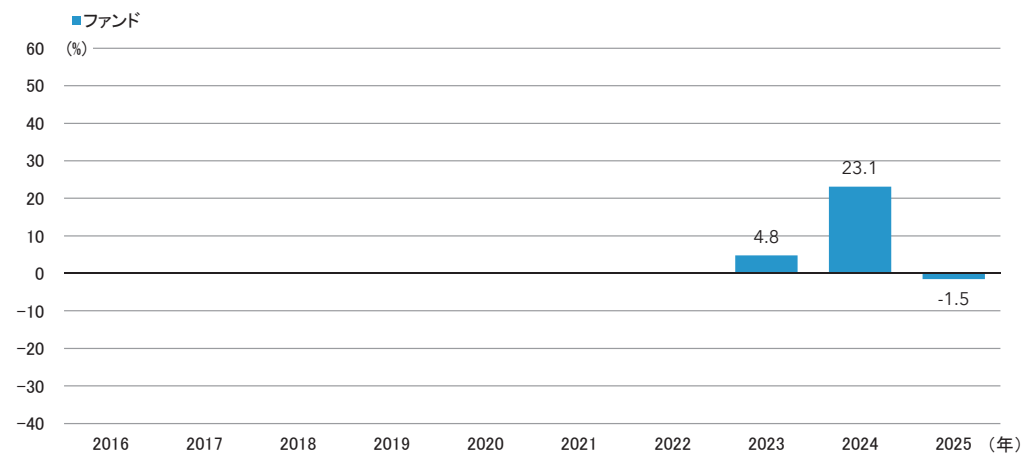


ファンドにはベンチマークはありません。

ファンドの年間収益率は、税引前分配金を再投資したものとして算出しています。

2023年は設定日(2023年8月18日)から年末までの収益率を表示。2025年は年初から6月末までの収益率を表示。

キャピタル・グローバル・アロケーション・ファンドF

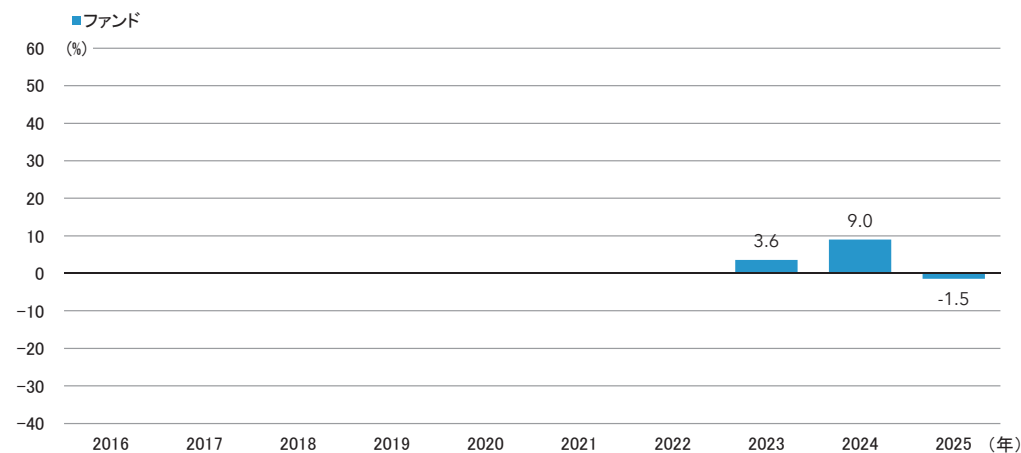


ファンドにはベンチマークはありません。

ファンドの年間収益率は、税引前分配金を再投資したものとして算出しています。

2023年は設定日(2023年8月18日)から年末までの収益率を表示。2025年は年初から6月末までの収益率を表示。

キャピタル・グローバル・ボンド・ファンドF

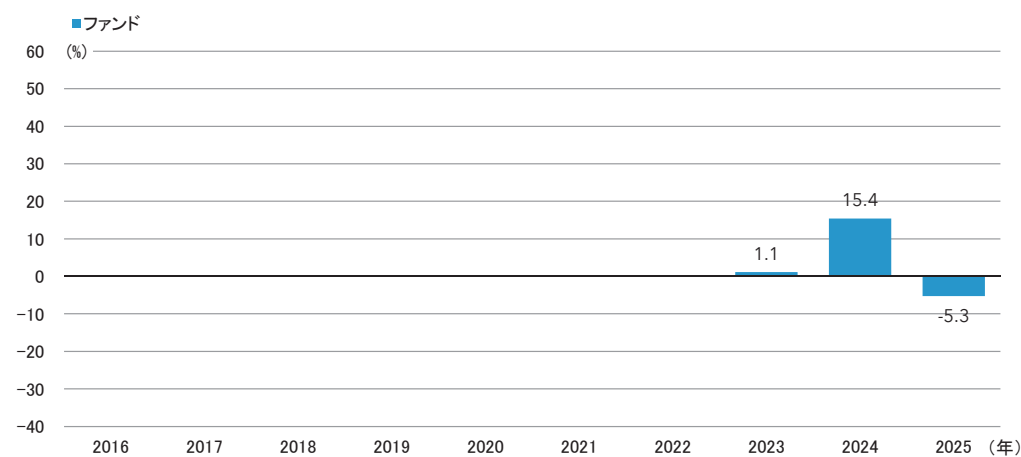


ファンドにはベンチマークはありません。

ファンドの年間収益率は、税引前分配金を再投資したものとして算出しています。

2023年は設定日(2023年8月18日)から年末までの収益率を表示。2025年は年初から6月末までの収益率を表示。

キャピタル・グローバル中期債ファンドF

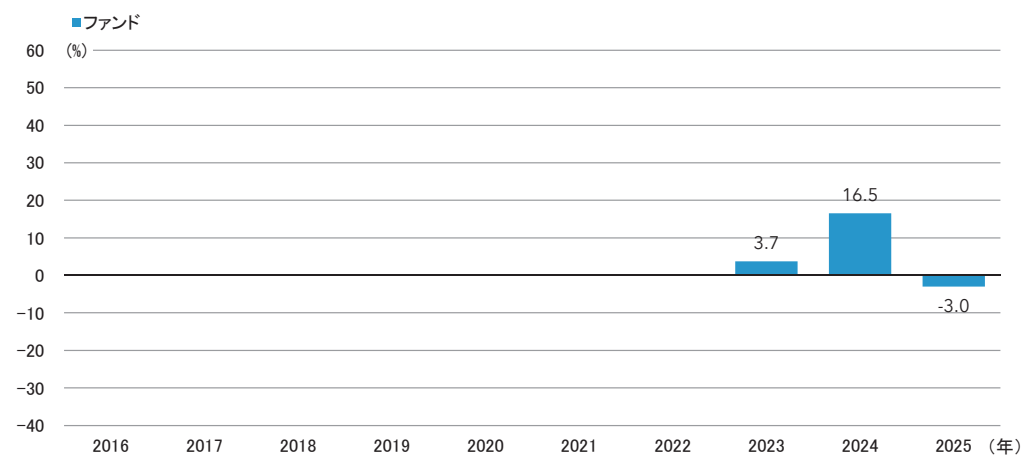


ファンドにはベンチマークはありません。

ファンドの年間収益率は、税引前分配金を再投資したものとして算出しています。

2023年は設定日(2023年8月18日)から年末までの収益率を表示。2025年は年初から6月末までの収益率を表示。

キャピタル・グローバル・ハイインカム債券ファンドF



ファンドにはベンチマークはありません。

ファンドの年間収益率は、税引前分配金を再投資したものとして算出しています。

2023年は設定日(2023年8月18日)から年末までの収益率を表示。2025年は年初から6月末までの収益率を表示。

- ファンドの運用実績はあくまで過去の実績であり、将来の運用成果を約束するものではありません。
- ファンドの運用状況等は別途、委託会社のホームページで開示している場合があります。

4. 手続・手数料等

お申込みメモ

購入単位	販売会社が定める単位
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
購入代金	販売会社が指定する期日までにお支払いください。
換金単位	販売会社が定める単位
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額
換金代金	原則、換金申込受付日から起算して、5営業日目から販売会社でお支払いします。
申込締切時間	原則として午後3時30分までに、販売会社が受付けた分を当日のお申込み分とします。
購入の申込期間	2025年8月15日～2026年8月13日 申込期間は、期間満了前に有価証券届出書を提出することによって更新されます。
申込不可日	委託会社のホームページ(capitalgroup.co.jp)に申込不可日を掲載します。 申込不可日は、ルクセンブルクの銀行の休業日を含むマザーファンドが投資する投資対象ファンドの非営業日に当たる日です。
換金制限	信託財産の資金管理を円滑に行なうため、1日1件10億円を超える換金を行なえません。また、信託財産の残高規模、市場の流動性の状況等によっては、委託会社は、一定の金額を超える換金のご請求に制限を設けること、または純資産総額に対し一定の比率を超える換金のご請求を制限する場合があります。
購入・換金等 申込受付 の中止及び取消し	取引所等における取引の停止等、外国為替取引の停止、決済機能の停止その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金・スイッチングのお申込みの受付を中止することおよびすでに受付けた購入・換金・スイッチングのお申込みの受付を取消すことがあります。
スイッチング	販売会社指定のファンド間でスイッチングが可能です。販売会社によっては、スイッチングの取扱いを行わない場合があります。
信託期間	無期限(2023年8月18日設定)
繰上償還	委託会社は、次に該当する場合には、受託会社と合意のうえ、ファンドの信託契約を解約し、信託を終了(繰上償還)させることができます。 ・ファンドの受益権の総口数が50億口または純資産総額が50億円を下回ったとき ・受益者のため有利であると認めるとき ・やむを得ない事情が発生したとき
決算日	毎年11月20日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	年1回(11月)の決算時に原則として、分配方針に基づき分配を行ないます。ただし、委託会社の判断により収益分配を行わないことがあります。なお、分配金の再投資が可能です。
信託金の限度額	・各ファンドにつき(「世界株式ファンドF(限定為替ヘッジ)」を除く)、1兆円 ・「世界株式ファンドF(限定為替ヘッジ)」、3兆円
公告	日本経済新聞に掲載します。
運用報告書	11月の決算時および償還時に交付運用報告書を作成し、販売会社を通じて受益者に交付します。
課税関係	課税上は、株式投資信託として取扱われます。 配当控除および益金不算入制度の適用はありません。
その他	ファンドを購入になれるのは、販売会社にラップ口座を開設する等の一定の条件に該当する投資者が対象となります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

購入・換金等のお申込みの方法等は、上記と異なる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

ファンドの費用・税金

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

信託報酬の総額は、計算期間を通じて毎日、信託財産の純資産総額に対して以下の信託報酬率を乗じて得た額とします。信託報酬は、日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。毎計算期間の最初の6カ月の終了日および毎計算期末または信託終了のときにファンドから支払われ、その支払先への配分等は下記のとおりです。

信託報酬の支払先への配分および役務の内容、ならびに実質的な負担

運用管理費用（信託報酬）

	「ニューワールド・ファンドF」 「エマージング・ストラテジー・ファンドF」 * 後記の「その他の費用・手数料」においてAグループと表示	「ニューエコノミー・ファンドF」 「ワールド・グロース・アンド・インカム・ファンドF」 「AMCAPファンドF」 「アメリカン・バランス・ファンドF（限定為替ヘッジ）」 「インカム・ビルダー・ファンドF（米ドル売り円買い）」 「世界株式ファンドF（限定為替ヘッジ）」 「世界配当成長ファンドF（限定為替ヘッジ）」 「グローバル・アロケーション・ファンドF」 「グローバル・ハイインカム債券ファンドF」 * 後記の「その他の費用・手数料」においてBグループと表示	「グローバル・トータル・リターン・ボンド・ファンドF（米ドル売り円買い）」 * 後記の「その他の費用・手数料」においてCグループと表示	「グローバル投資適格社債ファンドF（米ドル売り円買い）」 「グローバル・ボンド・ファンドF」 「グローバル中期債ファンドF」 * 後記の「その他の費用・手数料」においてDグループと表示
信託報酬	年率0.715% (税抜0.65%)	年率0.6105% (税抜0.555%)	年率0.4565% (税抜0.415%)	年率0.363% (税抜0.33%)
委託会社への配分 委託した資金の運用等の対価として	年率0.62%(税抜)	年率0.525%(税抜)	年率0.385%(税抜)	年率0.30%(税抜)
販売会社への配分 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価として	年率0.01%(税抜)	年率0.01%(税抜)	年率0.01%(税抜)	年率0.01%(税抜)
受託会社への配分 運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価として	年率0.02%(税抜)	年率0.02%(税抜)	年率0.02%(税抜)	年率0.02%(税抜)
投資対象とする外国投資信託*1の信託報酬	年率0.00%	年率0.00%	年率0.00%	年率0.00%
投資対象とする国内投資信託*2の信託報酬	年率0.007%程度	年率0.007%程度	年率0.007%程度	年率0.007%程度
実質的な負担*3	年率0.722%程度 (税込)	年率0.6175%程度 (税込)	年率0.4635%程度 (税込)	年率0.370%程度 (税込)

* 1 外国投資信託証券の投資顧問会社への報酬は、委託会社が支払います。このため、当該ファンドに信託報酬はかかりませんが、後記「その他の費用・手数料」に表示するファンド管理費用が別途かかります。なお、当該ファンド管理費用の総経費率は、後記（参考情報）ファンドの総経費率に表示する「④投資先ファンドの運用管理費用以外」の比率でご覧いただけます。

- * 2 日本短期債券ファンド(適格機関投資家限定)は、年率0.143%(税抜0.13%)を上限とする信託報酬がかかりますが、当該ファンドの実質的な組入比率は低位を維持するため、受益者が実質的に負担する信託報酬の算出にあたっては、年率0.007%程度と見込み、当該年率を表示しています。
- * 3 ファンドは他の投資信託証券を実質的な投資対象としており、投資対象ファンドにおける所定の信託報酬を含めて受益者が実質的に負担する信託報酬の概算を表示していますが、投資対象ファンドの実質組入比率は運用状況に応じて変動するため、受益者が実質的に負担する実際の信託報酬の率および上限額は事前に表示することができません。

投資者が信託財産で間接的に負担するその他の費用・手数料は下記のとおりですが、これらの費用等は運用状況等により変動するものであり、その全てについては事前に料率、上限額を表示することができません。

その他の費用・手数料	法定開示にかかる費用	年率0.05%以内(税込) 委託会社は下記イ、およびロ、に定める費用の支払いを信託財産のために行ない、支払金額を信託財産から受けることができます。この場合、委託会社はこれらの費用の合計額を予め合理的に見積もったうえで、実際の費用額にかかわらず、固定率または固定金額にて信託財産から支払いを受けることができます。ただし、委託会社が受領できる下記イ、およびロ、に定める費用の合計額は日々の信託財産の純資産総額に年10,000分の5の率を乗じて得た額の合計額を超えないものとし、当該固定率または固定金額については、信託財産の規模等を考慮して、信託の期中に変更することができます。かかる費用の額は、計算期間を通じて毎日計上し、毎計算期間の最初の6か月の終了日および毎計算期末または信託終了時に、当該費用にかかる消費税等相当額とともに信託財産からご負担いただきます。 イ、信託財産に関する法定開示のための監査費用 ロ、信託財産に関する法定開示のための法定書類(有価証券届出書、有価証券報告書、半期報告書、目論見書および運用報告書その他法令により必要とされる書類)の作成および印刷費用等
	資産管理費用(カストディーフィー)	保管銀行との契約により適正な価格が計上されます。
	資金の借入に伴う借入金の利息および有価証券の借入に伴う品借料	借入先との契約により適正な価格が計上されます。
	受託会社による資金の立替に伴う利息	受託会社との交渉により適正な価格が計上されます。
	有価証券等の売買委託手数料等	投資対象ファンドの運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限等を記載することができません。
	投資対象とする外国投資信託のファンド管理費用	ファンド運用会社が、契約先との適正な価格設定により、当該ファンドから適切な費用の支払いを受けます。

※法定開示にかかる費用は毎計算期間の最初の6か月の終了日および毎計算期末または信託終了のときにファンドから支払われます。これら以外のその他の費用・手数料等は、そのつど信託財産から支払われます。

税金

税金は表に記載の時期に適用されます。以下の表は、個人投資者の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

時 期	項 目	税 金
分配時	所得税、復興特別所得税及び地方税	配当所得として課税／普通分配金に対して20.315%
換金(解約)時及び償還時	所得税、復興特別所得税及び地方税	譲渡所得として課税／換金(解約)時及び償還時の差益(譲渡益)に対して20.315%

- 外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。
- 上記は、2025年6月30日現在のもので、2038年1月1日以降は20%となる予定です。なお、税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。
- 法人の場合は上記とは異なります。
- 税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

(参考情報)ファンドの総経費率

対象期間中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、購入時手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除きます。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)、その内訳は下記のとおりです。

ファンド略称	総経費率 (①+②+③+④)	①当ファンドの運用管理費用			②当ファンドのその他費用	③投資先ファンドの運用管理費用	④投資先ファンドの運用管理費用以外
「ニューワールド・ファンドF」	0.88%	0.71%			0.02%	0.00%	0.15%
		委託会社 0.68%	販売会社 0.01%	受託会社 0.02%			

「ニューエコノミー・ファンドF」	0.78%	0.61%			0.02%	0.00%	0.15%
		委託会社 0.58%	販売会社 0.01%	受託会社 0.02%			
「ワールド・グロース・アンド・ インカム・ファンドF」	0.77%	0.61%			0.01%	0.00%	0.15%
		委託会社 0.58%	販売会社 0.01%	受託会社 0.02%			
「AMCAPファンドF」	0.81%	0.61%			0.05%	0.00%	0.15%
		委託会社 0.58%	販売会社 0.01%	受託会社 0.02%			
「アメリカン・バランス・ ファンドF(限定為替ヘッジ)」	0.77%	0.61%			0.01%	0.00%	0.15%
		委託会社 0.58%	販売会社 0.01%	受託会社 0.02%			
「インカム・ビルダー・ファンド F(米ドル売り円買い)」	0.77%	0.61%			0.01%	0.00%	0.15%
		委託会社 0.58%	販売会社 0.01%	受託会社 0.02%			
「グローバル投資適格社債 ファンドF(米ドル売り円買い)」	0.47%	0.36%			0.01%	0.00%	0.10%
		委託会社 0.33%	販売会社 0.01%	受託会社 0.02%			
「グローバル・トータル・リタ ー・ボンド・ファンドF (米ドル売り円買い)」	0.56%	0.45%			0.01%	0.00%	0.10%
		委託会社 0.42%	販売会社 0.01%	受託会社 0.02%			
「世界株式ファンドF(限定為 替ヘッジ)」	0.73%	0.61%			0.00%	0.00%	0.12%
		委託会社 0.58%	販売会社 0.01%	受託会社 0.02%			
「世界配当成長ファンドF(限 定為替ヘッジ)」	0.76%	0.61%			0.00%	0.00%	0.15%
		委託会社 0.58%	販売会社 0.01%	受託会社 0.02%			
「エマージング・ストラテジー・ ファンドF」	0.88%	0.71%			0.02%	0.00%	0.15%
		委託会社 0.68%	販売会社 0.01%	受託会社 0.02%			
「グローバル・アロケーショ ン・ファンドF」	0.72%	0.61%			0.01%	0.00%	0.10%
		委託会社 0.58%	販売会社 0.01%	受託会社 0.02%			
「グローバル・ボンド・ファンド F」	0.47%	0.36%			0.01%	0.00%	0.10%
		委託会社 0.33%	販売会社 0.01%	受託会社 0.02%			
「グローバル中期債ファンドF」	0.51%	0.36%			0.05%	0.00%	0.10%
		委託会社 0.33%	販売会社 0.01%	受託会社 0.02%			
「グローバル・ハイインカム債 券ファンドF」	0.72%	0.61%			0.01%	0.00%	0.10%
		委託会社 0.58%	販売会社 0.01%	受託会社 0.02%			

- ・ 上記の対象期間は、2023年11月21日から2024年11月20日までのものです。
- ・ 上記値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。
- ・ 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)です。
- ・ 当ファンドの費用には、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。また、当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なります。
- ・ 投資先ファンドの運用管理費用以外の費用には、外国ファンドにおけるカストディーフィー等のファンド管理費用が含まれています。

5. 追加的記載事項

実質投資対象ファンドの概要

以下の各ファンドの概要は、2025年6月30日現在のものであり、今後、投資顧問会社等の判断その他理由により変更される場合があります。

「ニューワールド・ファンドF」の実質投資対象ファンド

ファンド名	キャピタル・グループ・ニューワールド・ファンド(LUX)(クラスC)
形態	ルクセンブルク籍／円建／外国投資信託証券／会社型
投資対象	世界各国の株式を主要投資対象とします。
投資態度	- 新興国に高い比重をおく企業の株式を主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指します。 - 新興国に高い比重をおく非投資適格格付けの債券に投資することがあります。 - 新興国市場の株式・債券の組入比率は、原則として純資産総額の35%以上とします。 * 上記の新興国とは、キャピタル・グループが、経済面等を総合的に勘案し、新興国と判断する国です。 - 市況動向、資金動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。
主な投資制限	- 純資産総額の範囲内において有価証券への投資に制限を設けません。 - 同一発行体の発行する証券への投資は、原則として取得時においてファンドの純資産総額の10%を上限とします。 - デリバティブ取引を行なう場合があります。 - ストックコネクトを通じて中国のA株に投資する場合があります。
投資顧問会社	キャピタル・リサーチ・アンド・マネジメント・カンパニー

「ニューエコノミー・ファンドF」の実質投資対象ファンド

ファンド名	キャピタル・グループ・ニューエコノミー・ファンド(LUX)(クラスC)
形態等	ルクセンブルク籍／円建／外国投資信託証券／会社型／欧州の持続可能性に関する開示規則8条適合
投資対象	世界各国の株式を主要投資対象とします。
投資態度	- 主として世界各国の証券取引所(これに準ずるものを含みます。)に上場され、またはその他の規制ある市場で取引されている株式に投資を行ない、信託財産の中長期的な成長を目指します。 - 投資にあたっては、サステナビリティ・リスクを勘案し、温室効果ガス排出量および環境・社会・ガバナンス(ESG)や社会的規範を考慮した運用を行ないます。 - 市場動向によっては、非上場株式および債券等に投資を行なう場合があります。 - 市況動向、資金動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。
主な投資制限	- 原則として同一銘柄の株式への投資は、取得時において信託財産の純資産総額の10%以下とします。 - 原則として同一銘柄の転換社債への投資は、取得時において信託財産の純資産総額の10%以下とします。 - 原則として同一銘柄の新株予約権証券への投資は、取得時において信託財産の純資産総額の10%以下とします。 - 純資産総額の10%を超えての借入れは、行ないません。
投資顧問会社	キャピタル・リサーチ・アンド・マネジメント・カンパニー

「ワールド・グロース・アンド・インカム・ファンドF」の実質投資対象ファンド

ファンド名	キャピタル・グループ・ワールド・グロース・アンド・インカム(LUX)(クラスC)
形態	ルクセンブルク籍／円建／外国投資信託証券／会社型
投資対象	世界各国の株式を主要投資対象とします。
投資態度	- 主として世界各国の証券取引所(これに準ずるものを含みます。)に上場され、またはその他の規制ある市場で取引されている株式で配当が見込まれる銘柄を中心に投資を行ない、信託財産の中長期的な成長を目指します。 - 市場動向によっては、非上場株式および債券等に投資を行なう場合があります。 - 市況動向、資金動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。
主な投資制限	- 原則として同一銘柄の株式への投資は、取得時において信託財産の純資産総額の10%以下とします。 - 原則として同一銘柄の転換社債への投資は、取得時において信託財産の純資産総額の10%以下とします。 - 原則として同一銘柄の新株予約権証券への投資は、取得時において信託財産の純資産総額の10%以下とします。
投資顧問会社	キャピタル・リサーチ・アンド・マネジメント・カンパニー

「AMCAPファンドF」の実質投資対象ファンド

ファンド名	キャピタル・グループ・AMCAPファンド(LUX)(クラスC)
形態	ルクセンブルク籍／円建／外国投資信託証券／会社型

投資対象	米国の金融商品取引所に上場している企業の株式を主要投資対象とします。なお、投資対象には、米国以外の国（日本を含む）において上場している企業の株式等が含まれます。
投資態度	- 主として米国の金融商品取引所に上場している企業の株式に投資を行ない、信託財産の中長期的な成長を目指します。なお、投資対象には、米国以外の国（日本を含む）において上場している企業の株式等が含まれます。 - 市場動向によっては、非上場株式および債券等に投資を行なう場合があります。 - 市況動向、資金動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。
主な投資制限	- 米国以外の株式等への投資は、原則として純資産総額の10%以下とします。 - 原則として同一銘柄の株式への投資は、取得時において信託財産の純資産総額の10%以下とします。 - 原則として同一銘柄の転換社債への投資は、取得時において信託財産の純資産総額の10%以下とします。 - 原則として同一銘柄の新株予約権証券への投資は、取得時において信託財産の純資産総額の10%以下とします。
投資顧問会社	キャピタル・リサーチ・アンド・マネジメント・カンパニー

「アメリカン・バランス・ファンドF(限定為替ヘッジ)」の実質投資対象ファンド

ファンド名	キャピタル・グループ・アメリカン・バランス・ファンド(LUX) (クラスCh-JPY)
形態	ルクセンブルク籍／円建／外国投資信託証券／会社型
投資対象	米国の金融商品取引所に上場している企業の株式および米国における投資適格債を主要投資対象とします。なお、投資対象には、米国以外の国（日本を含む）において上場している企業の株式等が含まれます。
投資態度	- 主として米国の金融商品取引所に上場している企業の株式および米国における投資適格債に幅広く投資し、リスク低減を図りつつ、信託財産の中長期的な成長を目指します。なお、投資対象には、米国以外の国（日本を含む）において上場している企業の株式等が含まれます。 - 市場動向によっては、非上場株式および債券等に投資を行なう場合があります。 - 原則として主要通貨売り円買いの為替取引を行ない、対円での為替変動リスクの低減を図ります。 - 市況動向、資金動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。
主な投資制限	- 株式への投資は、原則として純資産総額の50%以上とします。 - 投資適格格付け*債券への投資は、原則として純資産総額の25%以上とします。 *複数の格付けが付与されている場合は、高い方の格付けを基準とします。 - 米国以外の有価証券への投資は、原則として純資産総額の20%以下とします。 - 純資産総額の範囲内において有価証券への投資に制限を設けません。 - 同一発行体の発行する証券への投資は、原則として取得時においてファンドの純資産総額の10%を上限とします。
投資顧問会社	キャピタル・リサーチ・アンド・マネジメント・カンパニー

「インカム・ビルダー・ファンドF(米ドル売り円買い)」の実質投資対象ファンド

ファンド名	キャピタル・グループ・インカム・ビルダー(LUX) (クラスCh-JPY)
形態	ルクセンブルク籍／円建／外国投資信託証券／会社型
投資対象	世界各国の株式、債券を主要投資対象とします。
投資態度	- 主としてインカム資産の世界各国の株式、債券に投資を行ない、信託財産の中長期的な成長を目指します。 - 市場動向によっては、非上場株式および債券等に投資を行なう場合があります。 - 実質的な通貨配分にかかわらず、原則として純資産総額とほぼ同程度の米ドル売り円買いの為替取引を行ないます。 - 市況動向、資金動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。
主な投資制限	- インカム資産への投資は、原則として純資産総額の90%以上とします。 - 主として株式に投資します。 - 原則として、米国以外のインカム資産への投資は、純資産総額の50%以下とします。 - 純資産総額の範囲内において有価証券への投資に制限を設けません。 - 同一発行体の発行する証券への投資は、原則として取得時においてファンドの純資産総額の10%を上限とします。
投資顧問会社	キャピタル・リサーチ・アンド・マネジメント・カンパニー

「グローバル投資適格社債ファンドF(米ドル売り円買い)」の実質投資対象ファンド

ファンド名	キャピタル・グループ・グローバル・コーポレート・ボンド・ファンド(LUX) (クラスCh-JPY)
形態等	ルクセンブルク籍／円建／外国投資信託証券／会社型／欧州の持続可能性に関する開示規則8条適合
投資対象	世界各国の投資適格格付け*の社債を主要投資対象とします。 *複数の格付けが付与されている場合は、高い方の格付けを基準とします。
投資態度	主として世界各国の投資適格格付けの社債に投資を行ない、信託財産の中長期的な成長を目指します。なお、運用にあたっては、米ドル建以外の資産の対米ドルでの為替変動に対して機動的に為替取引を行ないます。

- ・投資にあたっては、サステナビリティ・リスクを勘案し、温室効果ガス排出量および環境・社会・ガバナンス(ESG)や社会的規範を考慮した運用を行ないます。
- ・実質的な通貨配分にかかわらず、原則として純資産総額とほぼ同程度の米ドル売り円買いの為替取引を行ないます。
- ・市況動向、資金動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

主な投資制限	・投資適格格付け社債の組入比率は、原則として純資産総額の80%以上とします。 ・組入社債の格付けが非投資適格格付けになった場合には、当該社債を3ヶ月以内に売付けます。 ・同一発行体の発行する証券への投資は、原則として取得時においてファンドの純資産総額の10%を上限とします。 ・クレジット・デフォルト・スワップ、金利スワップ等に投資を行なうことがあります。
--------	---

投資顧問会社	キャピタル・リサーチ・アンド・マネジメント・カンパニー
--------	-----------------------------

副投資顧問会社	キャピタル・インターナショナル・エス・エイ・アール・エル
---------	------------------------------

「グローバル・トータル・リターン・ボンド・ファンドF(米ドル売り円買い)」の実質投資対象ファンド

ファンド名	キャピタル・グループ・グローバル・トータル・リターン・ボンド・ファンド(LUX) (クラスCh-JPY)
形態	ルクセンブルク籍／円建／外国投資信託証券／会社型
投資対象	世界各国の投資適格格付け*の公社債を主要投資対象とします。 *複数の格付けが付与されている場合は、高い方の格付けを基準とします。

投資態度	・主として世界各国の投資適格格付けの公社債に投資を行ない、信託財産の中長期的な成長を目指します。 ・実質的な通貨配分にかかわらず、原則として純資産総額とほぼ同程度の米ドル売り円買いの為替取引を行ないます。 ・市況動向、資金動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。
------	---

主な投資制限	・投資適格格付け公社債への投資は、原則として純資産総額の50%以上とします。 ・組入公社債の格付けが非投資適格格付けになった場合のディストレス証券への投資は、原則として純資産総額の10%以下とします。 ・株式および転換社債への投資は、原則として純資産総額の10%以下とします。 ・同一発行体の発行する証券への投資は、原則として取得時においてファンドの純資産総額の10%を上限とします。 ・クレジット・デフォルト・スワップ、金利スワップ等に投資を行なうことがあります。
--------	---

投資顧問会社	キャピタル・リサーチ・アンド・マネジメント・カンパニー
--------	-----------------------------

副投資顧問会社	キャピタル・インターナショナル・エス・エイ・アール・エル
---------	------------------------------

「世界株式ファンドF(限定為替ヘッジ)」の実質投資対象ファンド

ファンド名	キャピタル・グループ・グローバル・ニューパースペクティブ・ファンド(LUX) (クラスCh-JPY)
形態	ルクセンブルク籍／円建／外国投資信託証券／会社型
投資対象	世界各国の株式を主要投資対象とします。

投資態度	・主として世界各国の証券取引所(これに準ずるものを含みます。)に上場され、またはその他の規制ある市場で取引されている株式に投資を行ない、信託財産の中長期的な成長を目指します。 ・市場動向によっては、非上場株式および債券等に投資を行なう場合があります。 ・原則として主要通貨売り円買いの為替取引を行ない、対円での為替変動リスクの低減を図ります。 ・市況動向、資金動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。
------	---

主な投資制限	・原則として同一銘柄の株式への投資は、取得時において信託財産の純資産総額の10%以下とします。 ・原則として同一銘柄の転換社債への投資は、取得時において信託財産の純資産総額の10%以下とします。 ・原則として同一銘柄の新株予約権証券への投資は、取得時において信託財産の純資産総額の10%以下とします。 ・純資産総額の10%を超えての借入れは、行ないません。
--------	---

投資顧問会社	キャピタル・リサーチ・アンド・マネジメント・カンパニー
--------	-----------------------------

「世界配当成長ファンドF(限定為替ヘッジ)」の実質投資対象ファンド

ファンド名	キャピタル・グループ・ワールド・ディビデンド・グロワーズ(LUX) (クラスCh-JPY)
形態	ルクセンブルク籍／円建／外国投資信託証券／会社型
投資対象	世界各国の株式を主要投資対象とします。

投資態度	・主として世界各国の証券取引所(これに準ずるものを含みます。)に上場され、またはその他の規制ある市場で取引されている株式に投資を行ない、信託財産の中長期的な成長を目指します。 ・銘柄選定にあたっては、配当の持続性に加え配当の成長性に着目します。 ・市場動向によっては、非上場株式および債券等に投資を行なう場合があります。 ・原則として主要通貨売り円買いの為替取引を行ない、対円での為替変動リスクの低減を図ります。 ・市況動向、資金動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。
------	---

主な投資制限	- 純資産総額の範囲内において有価証券への投資に制限を設けません。 - 同一発行体の発行する証券への投資は、原則として取得時においてファンドの純資産総額の10%を上限とします。
投資顧問会社	キャピタル・リサーチ・アンド・マネジメント・カンパニー

「エマージング・ストラテジー・ファンドF」の実質投資対象ファンド

ファンド名	キャピタル・グループ・エマージング・マーケット・トータル・オポチュニティーズ(LUX)(クラスCdm)
形態	ルクセンブルク籍／円建／外国投資信託証券／会社型
投資対象	エマージング市場*の株式、債券を主要投資対象とします。 *先進国に分類される発行体であっても、その資産もしくは収益等においてエマージング市場に高い比重をおいている場合、投資対象に含みます。
投資態度	- 主としてエマージング市場の株式、債券に投資を行ない、リスク低減を図りつつ、信託財産の中長期的な成長を目指します。 - 市況動向、資金動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。
主な投資制限	- 純資産総額の範囲内において有価証券への投資に制限を設けません。 - 同一発行体の発行する証券への投資は、原則として取得時においてファンドの純資産総額の10%を上限とします。ただし国債や政府保証債、短期金融商品等については除外します。
投資顧問会社	キャピタル・リサーチ・アンド・マネジメント・カンパニー
副投資顧問会社	キャピタル・インターナショナル・エス・エイ・アール・エル

「グローバル・アロケーション・ファンドF」の実質投資対象ファンド

ファンド名	キャピタル・グループ・グローバル・アロケーション・ファンド(LUX)(クラスC)
形態等	ルクセンブルク籍／円建／外国投資信託証券／会社型／欧州の持続可能性に関する開示規則8条適合
投資対象	世界各国の株式、債券を主要投資対象とします。
投資態度	- 主として世界各国の証券取引所(これに準ずるものを含みます。)に上場され、またはその他の規制ある市場で取引されている株式および債券に投資を行ない、信託財産の中長期的な成長を目指します。 - 投資にあたっては、サステナビリティ・リスクを勘案し、温室効果ガス排出量および環境・社会・ガバナンス(ESG)や社会的規範を考慮した運用を行ないます。 - 市況動向、資金動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。
主な投資制限	- 株式の組入比率は、原則として純資産総額の45%以上とします。 - 投資適格格付け*債券の組入比率は、原則として純資産総額の25%以上とします。 *複数の格付けが付与されている場合は、高い方の格付けを基準とします。 - 純資産総額の範囲内において有価証券への投資に制限を設けません。 - 同一発行体の発行する証券への投資は、原則として取得時においてファンドの純資産総額の10%を上限とします。
投資顧問会社	キャピタル・リサーチ・アンド・マネジメント・カンパニー

「グローバル・ボンド・ファンドF」の実質投資対象ファンド

ファンド名	キャピタル・グループ・グローバル・ボンド・ファンド(LUX)(クラスC)
形態	ルクセンブルク籍／円建／外国投資信託証券／会社型
投資対象	世界各国の投資適格格付け*の公社債を主要投資対象とします。 *複数の格付けが付与されている場合は、高い方の格付けを基準とします。
投資態度	- 主として世界各国の投資適格格付けの公社債に投資を行ない、信託財産の中長期的な成長を目指します。 - 市況動向、資金動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。
主な投資制限	- 純資産総額の範囲内において有価証券への投資に制限を設けません。 - 組入公社債の格付けが非投資適格格付けになった場合には、当該公社債を6ヶ月以内に売付けます。 - 同一発行体の発行する証券への投資は、原則として取得時においてファンドの純資産総額の10%を上限とします。 - クレジット・デフォルト・スワップ、金利スワップ等に投資を行なうことがあります。
投資顧問会社	キャピタル・リサーチ・アンド・マネジメント・カンパニー
副投資顧問会社	キャピタル・インターナショナル・エス・エイ・アール・エル

「グローバル中期債ファンドF」の実質投資対象ファンド

ファンド名	キャピタル・グループ・グローバル・インターミディエイト・ボンド・ファンド(LUX)(クラスC)
形態	ルクセンブルク籍／円建／外国投資信託証券／会社型
投資対象	世界各国の投資適格格付け*の中期債を主要投資対象とします。

* 複数の格付けが付与されている場合は、高い方の格付けを基準とします。

投資態度	- 主として世界各国の投資適格格付けの中期債に投資を行ない、信託財産の中長期的な成長を目指します。なお、運用にあたっては、米ドル建以外の資産の対米ドルでの為替変動に対して機動的に為替取引を行ないません。 - 市況動向、資金動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。
主な投資制限	- 純資産総額の範囲内において有価証券への投資に制限を設けません。 - 組入債券の格付けが非投資適格格付けになった場合には、当該債券を6ヶ月以内に売付けます。 - 同一発行体の発行する証券への投資は、原則として取得時においてファンドの純資産総額の10%を上限とします。 - デリバティブ取引を行なう場合があります。
投資顧問会社	キャピタル・リサーチ・アンド・マネジメント・カンパニー
副投資顧問会社	キャピタル・インターナショナル・エス・エイ・アール・エル

「グローバル・ハイインカム債券ファンドF」の実質投資対象ファンド

ファンド名	キャピタル・グループ・グローバル・ハイ・インカム・オポチュニティーズ(LUX)(クラスC)
形態等	ルクセンブルク籍／円建／外国投資信託証券／会社型／欧州の持続可能性に関する開示規則8条適合
投資対象	世界各国の非投資適格格付け*の社債およびエマージング債券を主要投資対象とします。 * 複数の格付けが付与されている場合は、低い方の格付けを基準とします。
投資態度	- 主として世界各国の非投資適格格付けの社債およびエマージング債券に投資を行ない、信託財産の中長期的な成長を目指します。 - 投資にあたっては、サステナビリティ・リスクを勘案し、温室効果ガス排出量および環境・社会・ガバナンス(ESG)や社会的規範を考慮した運用を行ないません。 - 市況動向、資金動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。
主な投資制限	- 純資産総額の範囲内において有価証券への投資に制限を設けません。 - 原則として非投資適格格付けの社債およびエマージング債券以外への投資は、純資産総額の50%以下とします。 - 原則としてハイブリッド証券(株式もしくは優先株への転換条件が付与された転換社債等)、株式等への投資は、純資産総額の10%以下とします。 - 同一発行体の発行する証券への投資は、原則として取得時においてファンドの純資産総額の10%を上限とします。 - クレジット・デフォルト・スワップ、金利スワップ等に投資を行なうことがあります。
投資顧問会社	キャピタル・リサーチ・アンド・マネジメント・カンパニー
副投資顧問会社	キャピタル・インターナショナル・エス・エイ・アール・エル

各ファンドの実質投資対象ファンド

ファンド名	日本短期債券ファンド(適格機関投資家限定)
形態	追加型証券投資信託／契約型
投資対象	日本短期債券マザーファンドを主要投資対象とします。このほか、わが国の公社債・金融商品に直接投資することがあります。
投資態度	- 日本短期債券マザーファンドへの投資を通じて、わが国の公社債・金融商品に投資します。 - NOMURA-BPI短期インデックス*をベンチマークとし、これを上回る投資成果を目指します。 * NOMURA-BPI短期インデックスに関する知的財産権は、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社(以下「NFRC」)に帰属しております。また、NFRCは、ファンドの運用成果に関して一切の責任を負うものではありません。 - 日本短期債券マザーファンドの組入比率は、高位を維持することを基本とします。 - 市況動向、資金動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。
主な投資制限	- 株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 - 外貨建資産への投資は、行ないません。 - 有価証券先物取引等を行なうことができます。 - スワップ取引は、効率的な運用に資するため行なうことができます。
委託会社	三菱UFJアセットマネジメント株式会社

主要投資対象ファンドの一部シェアクラスにおける為替取引の変更について

キャピタル・グループでは、キャピタル・グループ・グローバル・トータル・リターン・ボンド・ファンド(LUX)の運用につき、市況動向等の変化を踏まえ、当該運用にそった為替変動の低減を図る為替取引とするため、当該ファンドのシェアクラスにおける為替取引を以下に改めます。なお、実施時期は、規制当局の承認を含む海外ファンドにおける所定の手続き等が完了次第、速やかに行なう予定です。

変更後(予定)	現行
実質的な通貨配分にかかわらず、原則として当該外国投資信託が定める資産クラスの指数に占める主要通貨の割合に応じて、ほぼ同程度の割合の主要通貨売り円買いの為替取引を行なう。	実質的な通貨配分にかかわらず、原則として純資産総額とほぼ同額程度の米ドル売り円買いの為替取引を行なう。

また、当該変更に合わせて、弊社設定・運用ファンドの名称および投資リスクにおける為替変動リスクの説明を以下に改める等の所要の変更を行なう予定です。

変更後(予定)		現行	
ファンドの名称	キャピタル・グローバル・トータル・リターン・ボンド・ファンドF(限定為替ヘッジ)	ファンドの名称	キャピタル・グローバル・トータル・リターン・ボンド・ファンドF(米ドル売り円買い)
マザーファンドの名称	キャピタル・グローバル・トータル・リターン・ボンド・マザーファンド(限定為替ヘッジ)	マザーファンドの名称	キャピタル・グローバル・トータル・リターン・ボンド・マザーファンド(米ドル売り円買い)
為替変動リスク	ファンドが実質的に投資する外国投資信託証券(クラスCh-JPY)は、実質的な通貨配分にかかわらず、原則として当該外国投資信託が定める資産クラスの指数に占める主要通貨の割合に応じて、ほぼ同程度の割合の主要通貨売り円買いの為替取引を行ない、対円での為替ヘッジを行ないます。なお、為替取引を行なうにあたり取引コスト(「取引コスト」とは、為替取引を行なう通貨の金利と円の金利の差に相当し、円の金利の方が低い場合この金利差相当分収益が低下します。)がかかります。また、為替ヘッジを行なうことによって、為替変動の影響が完全に排除できるとは限りません。 新興国通貨の為替相場は短期間に大幅に変動することがあり、先進国通貨と比較して、相対的に高い為替変動リスクがあります。 これら為替変動の影響は、基準価額の下落要因となり、投資元本を割り込むことがあります。	為替変動リスク	ファンドが実質的に投資する外国投資信託証券(クラスCh-JPY)は、実質的な通貨配分にかかわらず、原則として純資産総額とほぼ同額程度の米ドル売り円買いの為替取引を行ないます。従って、当該外国投資信託証券が保有する実質的な米ドル建て資産については、為替変動の影響は低減されます(ただし、為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。)が、当該外国投資信託証券が保有する実質的な米ドル建て以外の資産については、米ドルに対する当該資産通貨の為替変動の影響を受けます。なお、為替取引を行なうにあたり取引コスト(「取引コスト」とは、為替取引を行なう通貨の金利と円の金利の差に相当し、円の金利の方が低い場合この金利差相当分収益が低下します。)がかかります。 新興国通貨の為替相場は短期間に大幅に変動することがあり、先進国通貨と比較して、相対的に高い為替変動リスクがあります。 これら為替変動の影響は、基準価額の下落要因となり、投資元本を割り込むことがあります。

ファンドの名称について

ファンドの名称は、以下の略称で表示することがあります。

正式名称	略称
キャピタル・ニューワールド・ファンドF	「ニューワールド・ファンドF」、「NワールF無」
キャピタル・ニューエコノミー・ファンドF	「ニューエコノミー・ファンドF」、「NエコF無」
キャピタル・ワールド・グロース・アンド・インカム・ファンドF	「ワールド・グロース・アンド・インカム・ファンドF」、「WグロF無」
キャピタル・AMCAPファンドF	「AMCAPファンドF」、「AMCPF無」
キャピタル・アメリカン・バランス・ファンドF(限定為替ヘッジ)	「アメリカン・バランス・ファンドF(限定為替ヘッジ)」、「バランスF有」
キャピタル・インカム・ビルダー・ファンドF(米ドル売り円買い)	「インカム・ビルダー・ファンドF(米ドル売り円買い)」、「インビルF有」
キャピタル・グローバル投資適格社債ファンドF(米ドル売り円買い)	「グローバル投資適格社債ファンドF(米ドル売り円買い)」、「グロ社債F有」
キャピタル・グローバル・トータル・リターン・ボンド・ファンドF(米ドル売り円買い)	「グローバル・トータル・リターン・ボンド・ファンドF(米ドル売り円買い)」、「トータルF有」
キャピタル世界株式ファンドF(限定為替ヘッジ)	「世界株式ファンドF(限定為替ヘッジ)」、「世界株式F有」
キャピタル世界配当成長ファンドF(限定為替ヘッジ)	「世界配当成長ファンドF(限定為替ヘッジ)」、「配当成長F有」
キャピタル・エマージング・ストラテジー・ファンドF	「エマージング・ストラテジー・ファンドF」、「エマストF無」
キャピタル・グローバル・アロケーション・ファンドF	「グローバル・アロケーション・ファンドF」、「グロアロF無」
キャピタル・グローバル・ボンド・ファンドF	「グローバル・ボンド・ファンドF」、「グロボンF無」
キャピタル・グローバル中期債ファンドF	「グローバル中期債ファンドF」、「グロ中期F無」
キャピタル・グローバル・ハイインカム債券ファンドF	「グローバル・ハイインカム債券ファンドF」、「グロハイF無」
※ 上記ファンドを総称して「キャピタル・ラップ専用ファンド・2023シリーズ」、「ファンド」または「当ファンド」ということがあります。また、各ファンドを「ファンド」または「当ファンド」ということがあります。	

正式名称	略称
キャピタル・ニューワールド・マザーファンド(為替ヘッジなし)	「ニューワールド・マザーファンド(為替ヘッジなし)」
キャピタル・ニューエコノミー・マザーファンド	「ニューエコノミー・マザーファンド」
キャピタル・ワールド・グロース・アンド・インカム・マザーファンド	「ワールド・グロース・アンド・インカム・マザーファンド」
キャピタル・AMCAPマザーファンド	「AMCAPマザーファンド」
キャピタル・アメリカン・バランス・マザーファンド(限定為替ヘッジ)	「アメリカン・バランス・マザーファンド(限定為替ヘッジ)」
キャピタル・インカム・ビルダー・マザーファンド(米ドル売り円買い)	「インカム・ビルダー・マザーファンド(米ドル売り円買い)」
キャピタル・グローバル投資適格社債マザーファンド(米ドル売り円買い)	「グローバル投資適格社債マザーファンド(米ドル売り円買い)」
キャピタル・グローバル・トータル・リターン・ボンド・マザーファンド(米ドル売り円買い)	「グローバル・トータル・リターン・ボンド・マザーファンド(米ドル売り円買い)」
キャピタル世界株式マザーファンド(限定為替ヘッジ)	「世界株式マザーファンド(限定為替ヘッジ)」
キャピタル世界配当成長マザーファンド(限定為替ヘッジ)	「世界配当成長マザーファンド(限定為替ヘッジ)」
キャピタル・エマージング・ストラテジー・マザーファンド(為替ヘッジなし)	「エマージング・ストラテジー・マザーファンド(為替ヘッジなし)」
キャピタル・グローバル・アロケーション・マザーファンド	「グローバル・アロケーション・マザーファンド」
キャピタル・グローバル・ボンド・マザーファンド	「グローバル・ボンド・マザーファンド」
キャピタル・グローバル中期債マザーファンド	「グローバル中期債マザーファンド」
キャピタル・グローバル・ハイインカム債券マザーファンド(為替ヘッジなし)	「グローバル・ハイインカム債券マザーファンド(為替ヘッジなし)」
※ 上記ファンドを総称して、または各マザーファンドを「マザーファンド」ということがあります。	

正式名称	略称
キャピタル・グループ・ニューワールド・ファンド(LUX)(クラスC)	「ニューワールド・ファンド(LUX)(クラスC)」
キャピタル・グループ・ニューエコノミー・ファンド(LUX)(クラスC)	「ニューエコノミー・ファンド(LUX)(クラスC)」
キャピタル・グループ・ワールド・グロース・アンド・インカム(LUX)(クラスC)	「ワールド・グロース・アンド・インカム(LUX)(クラスC)」
キャピタル・グループ・AMCAPファンド(LUX)(クラスC)	「AMCAPファンド(LUX)(クラスC)」
キャピタル・グループ・アメリカン・バランス・ファンド(LUX)(クラスCh-JPY)	「アメリカン・バランス・ファンド(LUX)(クラスCh-JPY)」
キャピタル・グループ・キャピタル・インカム・ビルダー(LUX)(クラスCh-JPY)	「キャピタル・インカム・ビルダー(LUX)(クラスCh-JPY)」
キャピタル・グループ・グローバル・コーポレート・ボンド・ファンド(LUX)(クラスC「グローバル・コーポレート・ボンド・ファンド(LUX)(クラスCh-JPY)」	「グローバル・コーポレート・ボンド・ファンド(LUX)(クラスCh-JPY)」
キャピタル・グループ・グローバル・トータル・リターン・ボンド・ファンド(LUX)(クラスCh-JPY)	「グローバル・トータル・リターン・ボンド・ファンド(LUX)(クラスCh-JPY)」
キャピタル・グループ・グローバル・ニューパースペクティブ・ファンド(LUX)(クラスCh-JPY)	「ニューパースペクティブ・ファンド(LUX)(クラスCh-JPY)」
キャピタル・グループ・ワールド・ディビデンド・グロワーズ(LUX)(クラスCh-JPY)	「ワールド・ディビデンド・グロワーズ(LUX)(クラスCh-JPY)」
キャピタル・グループ・エマージング・マーケット・トータル・オポチュニティーズ(LUX)(クラスCdm)	「エマージング・マーケット・トータル・オポチュニティーズ(LUX)(クラスCdm)」
キャピタル・グループ・グローバル・アロケーション・ファンド(LUX)(クラスC)	「グローバル・アロケーション・ファンド(LUX)(クラスC)」
キャピタル・グループ・グローバル・ボンド・ファンド(LUX)(クラスC)	「グローバル・ボンド・ファンド(LUX)(クラスC)」
キャピタル・グループ・グローバル・インターミディエイト・ボンド・ファンド(LUX)(クラスC)	「グローバル・インターミディエイト・ボンド・ファンド(LUX)(クラスC)」
キャピタル・グループ・グローバル・ハイ・インカム・オポチュニティーズ(LUX)(クラスC)	「グローバル・ハイ・インカム・オポチュニティーズ(LUX)(クラスC)」
※ 上記ファンド(クラス)を総称して、または各ファンド(クラス)を「外国投資信託証券」ということがあります。	
日本短期債券ファンド(適格機関投資家限定)	「日本短期債券ファンド」

<余白>

<余白>

<余白>

＜余白＞

